

第 1 6 回

全国中学生創造ものづくり教育フェア

in かながわ

平成 2 7 年 1 1 月 7 日 (土)
藤沢市立長後中学校

主催	神奈川県公立中学校教育研究会 技術・家庭科研究部 神奈川県中学校総合文化祭実行委員会
後援	神奈川県教育委員会 神奈川県公立中学校長会 藤沢市教育委員会 藤沢市中学校長会 藤沢市中学校教育研究会 鎌倉市教育委員会 鎌倉市中学校長会 鎌倉市中学校教育研究会 茅ヶ崎市教育委員会 茅ヶ崎寒川地区中学校長会 寒川町教育委員会 茅ヶ崎寒川地区中学校教育研究会 東京ガス(株) 神奈川西支店 社団法人 全国中学校産業教育教材振興会 横浜国立大学 教育人間科学部
協賛	(株) テクノ 相場教材センター 中村教育システム
協力	毎日パソコン

【関東大会・全国大会の期日・会場について】
＜関東大会＞
平成 2 7 年 1 2 月 6 日 (日)
群馬県渋川市 子持社会体育
(ロボコンは競技・バッグは審査)
＜全国大会＞
平成 2 8 年 1 月 2 3 日 (土) 2 4 日 (日)
東京：武蔵野市総合体育館
(全部門の全国大会が実施されます。他に女子栄養大でも実施)

【目 次】

1. 第16回全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわ の開催にあたって
2. 運営委員・審査員 一覧
3. 会場図
4. 全体プログラム
5. 会場使用上の注意
6. タイムテーブル
7. 部門別要項 ・参加者一覧
 - (1) 生徒作品コンクール
 - (2) 木工チャレンジコンテスト
 - (3) 豊かな生活を創るアイデアバッグ
 - (4) あなたのためのおべんとうコンクール
 - (5) 創造アイデアロボットコンテスト
 - (6) パソコン入力コンクール
8. 全国フェア～そして神奈川大会のあゆみ
9. おわりに

第 16 回全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわ の開催にあたって

大会会長 高 浪 文 隆
(神奈川県公立中学校教育研究会
技術・家庭科研究部会 部会長
横浜市立緑が丘中学校 校長)

第 16 回目を迎える全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわ は 3 年前より神奈川県内各地区で順番に開催される「in かながわ」(神奈川大会) として 4 年目の年となりました。

昨年度までは横須賀市立常葉中学校、横須賀市立諏訪小学校の施設をお借りしてまいりましたが、本年度は藤沢市立長後中学校をお借りしての開催となりました。

『ものづくりは、ひとづくり、国づくり』という本大会の理念は、第 1 回目から変わらず、現在まで引き継がれております。この理念は、技術・家庭科の理念でもあると考えます。

『ものづくり』の必要性は、様々なところで叫ばれています。

本大会も、中学生に『ものづくり』の発表の場を提供し、広く「ものづくり教育」を振興する目的で開催されてきました。

神奈川大会(県フェア)につきましては、次年度の開催地は大和市が予定されております。

また、関東甲信越大会につきましても、本年度は群馬県での開催となっております。さらに関東甲信越地区の中学生が一堂に会し、お互いに切磋琢磨しあえる場となることを期待しております。

神奈川県公立中学校教育研究会 技術・家庭科研究部会が総力をあげて取り組む「ものづくりフェア」はものづくりの“技能”だけでなく、技術と社会や環境とのかかわりや家庭の機能についても理解を深めていただく場になればと願っています。

「全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわ」開催目的

- 1 県内の中学生が競技会や作品展を通して「ものづくり学習」の成果を発表し、表彰することにより、ものを創る喜びを味わう機会とするとともに、『ものづくり』への関心・意欲を高揚させる。
 - 2 県民に広く「ものづくり教育」の重要性と「ものづくり教育」によって培われた創造的な技能や生活への実践的な態度を認識していただき、啓発を図る。
 - 3 「ものづくり教育」の充実と発展のために中学生やものづくり教育関係者等の研修を深める。
 - 4 県内の中学生の技術・家庭科の学習状況を把握し、学習の成果を確認する。
- 以上、4 点を達成するよう推進いたします。

開催にあたり、神奈川県教育委員会、藤沢市教育委員会、鎌倉市教育委員会、茅ヶ崎市教育委員会、寒川町教育委員会、神奈川県公立中学校長会、藤沢市立中学校長会、鎌倉市立中学校長会、茅ヶ崎寒川地区中学校長会、(社)全国中学校産業教育教材振興協会等ものづくり教育に関わる諸機関のご後援をいただき、感謝申し上げますとともに本大会が関係者の皆様のお力を得て、素晴らしい大会になることを期待いたします。

2. 「運営委員・審査員一覧」（敬称略）

大会会長	高浪 文隆	県技・家研部会長	横浜市立緑が丘中学校 校長
大会副会長	関場 孝男	県技・家研副部会長	横須賀市立不入斗中学校 校長
	西岡 正江	県技・家研副部会長	鎌倉市立第一中学校 校長
	和泉田政徳	県技・家研副部会長	川崎市立川崎高等学校附属中学校 校長
	杉本 祐一	県技・家研副部会長	相模原市立串川中学校 校長
	西浜 馨	県技・家研副部会長	平塚市立春日野中学校 校長

大会運営委員長 倉本 孝二（県技・家研フェア事務局長 茅ヶ崎市立松林中学校 総括教諭）

大会運営副委員長 影山 聡史（県技・家研事務局長 横須賀市立長沢中学校 教諭）

大会審査員・特別審査員（敬称略）

小倉 修	神奈川県教育委員会 指導主事
山崎 幸子	神奈川県教育委員会 子ども教育支援課 指導主事
坂本 智	横浜国立大学 教育人間科学部 教授
小林 大介	横浜国立大学 教育人間科学部 准教授
鬼藤 明仁	横浜国立大学 教育人間科学部 准教授
中林 由美子	茅ヶ崎市教育委員会 教育推進部 教育指導担当部長兼指導主事
瀧谷 典子	藤沢市教育委員会 指導主事
池田 吉伸	鎌倉市立深沢中学校 校長
出水 仁美	大和市立光丘中学校 教諭
三宅 真実	東京ガスコミュニケーションズ株式会社 食コミュニケーション事業部スーパーバイザー
山口 薫	鎌倉市立第一小学校栄養教諭
佐藤 修	相模原市立小山中学校 校長
鈴木 茂和	藤沢市立藤ヶ岡中学校 教頭
比留川 義弘	大和市立光丘中学校 総括教諭

《大会実行委員》

＜総務・庶務＞【チーフ】倉本 孝二 影山 聡史

宇條 健 井上 修治 比留川 義弘

＜会計＞【チーフ】荒木 聡子

倉本 孝二 山科 隆典

＜受付＞【チーフ】松本 絵梨香

平島 慎一 松田 光司 秋澤 幸政 東 栄子 三田 諭 石丸 敬三 木村恵美子
鈴木 智和 森田 敦子 口田 正文 中山 博美 麻野 琴美 木村 弘美 三尾 信行
田口 幸子

＜接待＞【チーフ】松本 絵梨香

大村 裕美子 三浦 利絵

＜式典＞【チーフ】倉本 孝二

井上 修治 荒木 英明 松井 悠平 菅 雅仁

＜警備・生徒指導＞【チーフ】倉本 孝二

市丸 祐介 橋本 將行 雲宮 有一朗 丸山 千恵子 片平 知 二宮 信
鈴木 利明 飛田 京子 加納 麻里子 堀内 淳子 久村 ゆかり 川崎 武晴
岩村 知明 池田 喜代美

＜駐車場・道案内＞【チーフ】山科 隆典

内田 亮 長谷川 好成 近藤 暢一 山田 幸太郎
上條 浩之 古屋 渉 裾野裕果子 永山 孝子

【チーフ】山科 隆典

＜会場誘導＞【チーフ】山科 隆典

加藤 栄香 近藤 雅美

＜賞状＞【チーフ】影山 聡史

松本 八重子 飛矢崎 隆

＜記録＞【チーフ】山口 修司

熊木節子 安田ひとみ

<生徒作品コンクール>

<豊かな生活を創るアイデアバッグ>

【運営責任者】西浜 馨 【チーフ】荒木 聡子 松本 絵梨香
窪田 あけみ 瀬戸 万里江 川島 えり子 柳川 紀子 丸山 千里 井上 知子
渡邊 桂 白勢 まどか 清宮 律子 高橋 八重子 阿部 彩子 北畠 麻希子
矢野 智美

<あなたのためのおべんとうコンクール>

【運営責任者】西岡正江 【チーフ】涌井佐喜恵 平田裕美子 松山弘子
小玉 祐子 堀内 淳子 千葉麻里亜 三浦 あゆみ 越地 瞳 高橋智子
佐藤 恵子 西村 雅子 千代間真咲

<木工チャレンジコンテスト>

【運営責任者】杉本 祐一 【チーフ】西澤 裕 浦田 智禎
齋藤 崇詞 鈴木 秀明 木村 伸司 斉藤 和彦

<創造アイデアロボコン>

【運営責任者】和泉田 政徳 【チーフ】中島 智洋 上野勝己
長谷田 修 内田 修平 橋本 典明 江副 延子 新井 弘子 町山 智子 高橋 加奈子
柴田 佳世子 森田 ひとみ 田代 信一 菊池 貴大 細田 暁彦 矢坂 健太郎 大里 明広
本間 智寛 菊池 貴大 佐久川 仁 杉崎 弘茂 片山 誠 加納 洋道 酒井 美香
福本 美幸 越名 友美 宮田 恵美 藤田 利夫 黒部 研一朗 磯部 和弘 國分 裕樹
浜田 慈大 那須 貴之 小路 尚矢 熊本 保之 毛塚佐千雄 岩崎 康二 吉田 昂生
上野 忠章 公家 大地 小林 久直

<パソコン入力コンクール>

【運営責任者】関場 孝男 【チーフ】山科 隆典
谷津 裕 山田 篤史 廣野 義明 岩田 実

3. 会場について

藤沢市立長後中学校

〒252-0807 神奈川県藤沢市下土棚 590

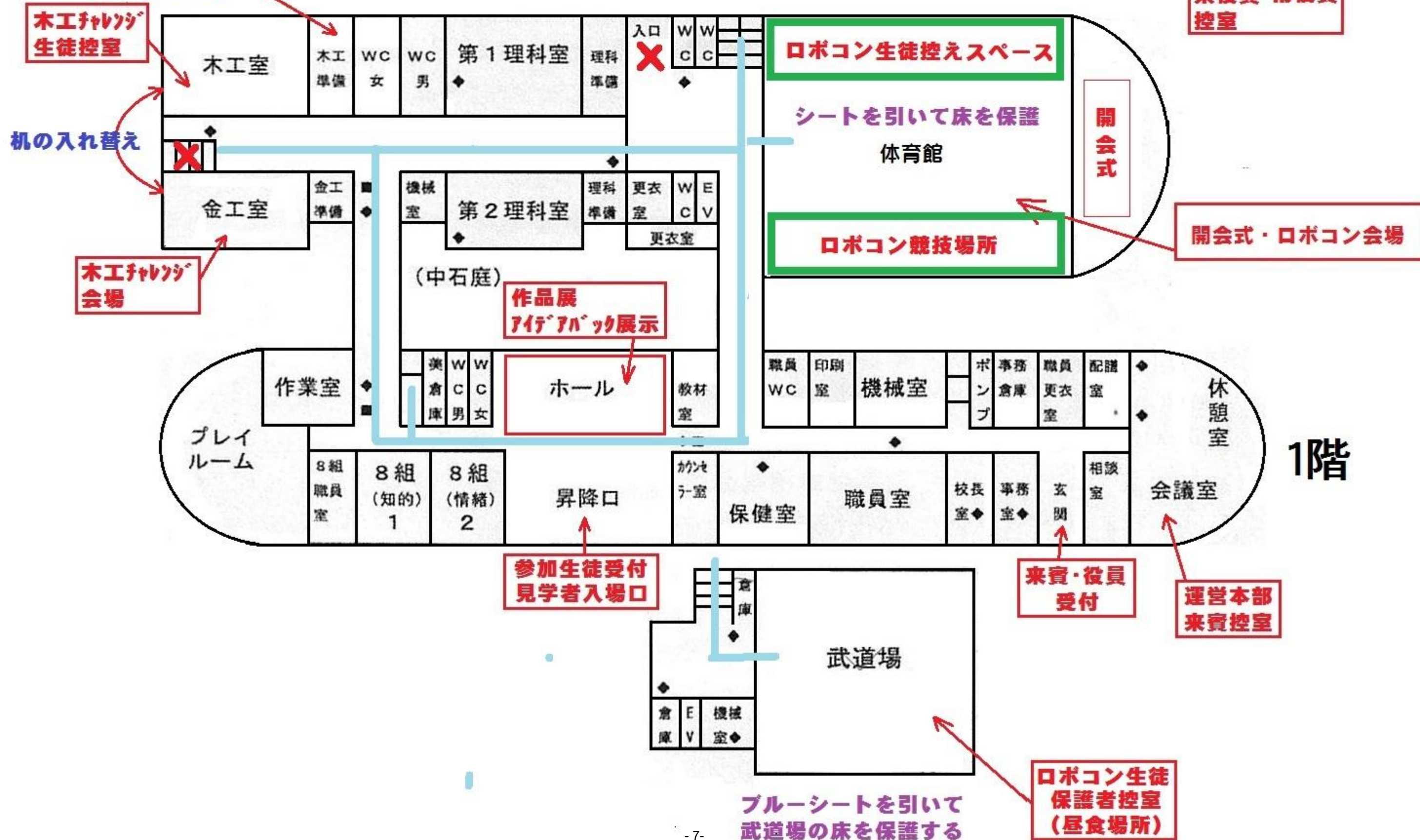
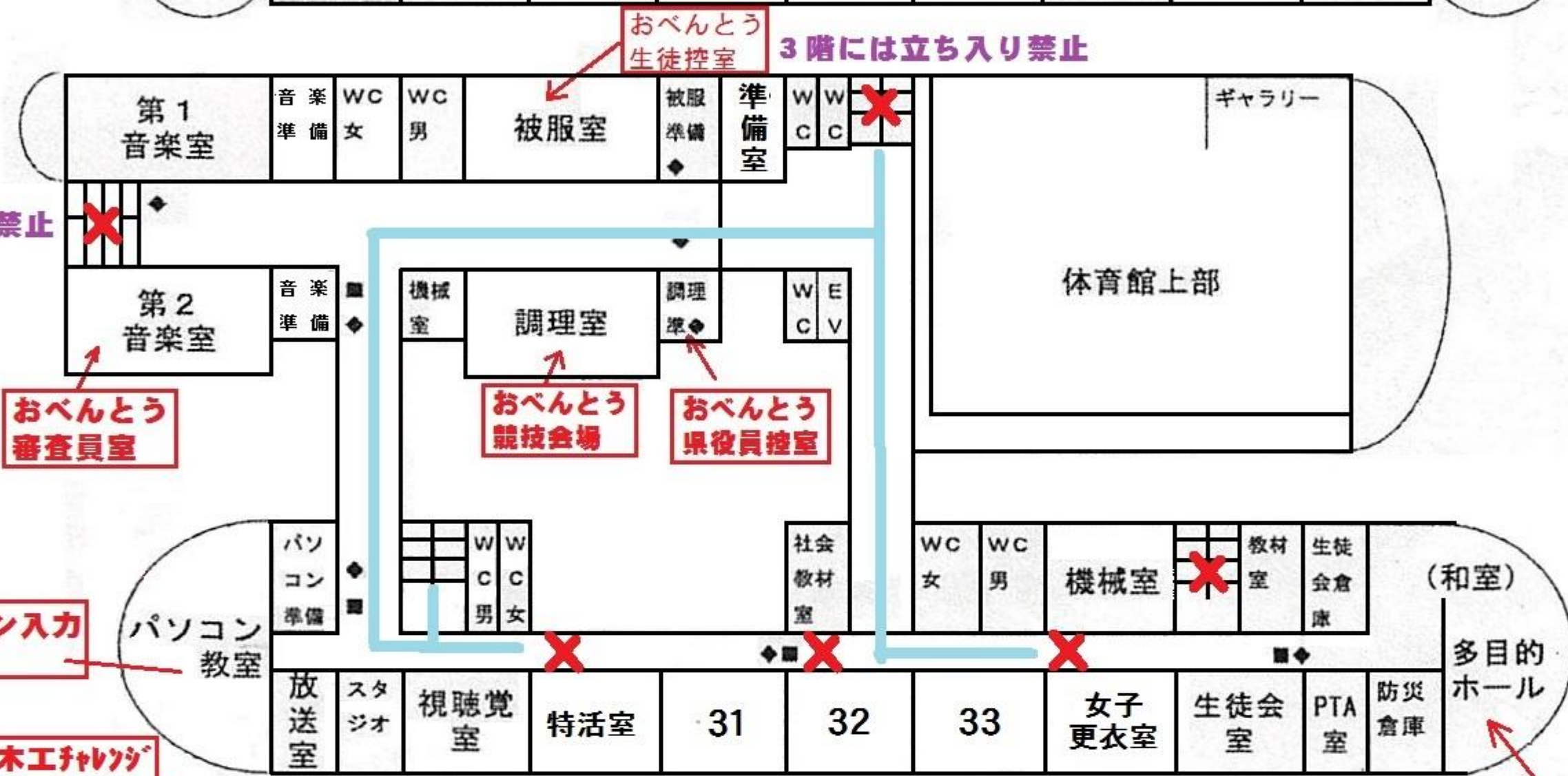
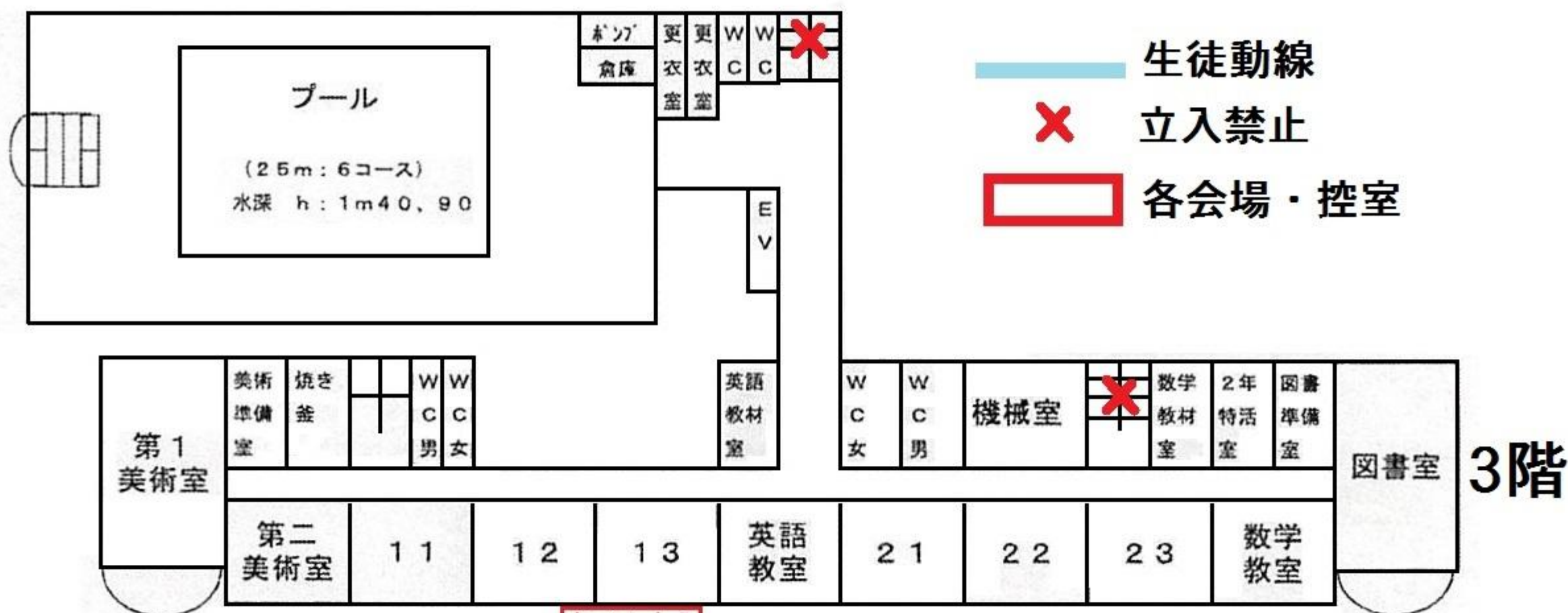
TEL 0466-44-0341

小田急江ノ島線 長後駅 西口より徒歩8分

会場周辺地図



第16回 全国中学生創造ものづくり教育フェアinかながわ 会場図



4. プログラム

11月7日（土）出場生徒受付 8：20～（予定）

【開会式】		司会
1．開式の言葉	大会副会長	
2．大会会長あいさつ	大会会長	高浪 文隆
3．会場校挨拶		
4．祝辞	藤沢市立長後中学校長 神奈川県教育委員会 湘南地区を代表して ()	山崎 幸子 様
5．諸注意	大会運営委員長	倉本 孝二
6．参加生徒決意表明		
木工チャレンジコンテスト	()	
あなたのためのおべんとうコンクール	()	
創造アイデアロボットコンテスト	()	
7．閉式の言葉	大会副会長	()

○各部門別競技・展示（時間の詳細はタイムテーブル参照）

<午前>

- ・ロボコン 予選リーグ
- ・あなたのためのおべんとうコンクール（午前の部）
- ・木工チャレンジコンテスト

<午後>

- ・ロボコン 決勝トーナメント
- ・あなたのためのおべんとうコンクール（午後の部）
- ・木工チャレンジコンテスト

<前日>

- ・パソコン入力コンクール
- ・生徒作品コンクール 作品展示
- ・豊かな生活を創るアイデアバッグ 作品展示
- ・あなたのためのおべんとうコンクール レポート展示

【部門別閉会式】		司会：各部門の役員又は事務局
1．開式の言葉		
2．結果発表	各部門担当事務局より	
3．表彰		
4．講評	各審査委員長より	
5．閉式の言葉		

5. 【会場使用上の注意】

- 荷物整理と貴重品管理 十分に気をつけてください。
貴重品については引率の先生に預けるか、携行してください。
- 外ばきの管理 各自で持って移動してください。
上ばきと外ばきはしっかり区別してください。
- 競技会場内は、競技者と見学者、指導者の席が分かれています。
エリアを守って活動してください。詳しくは競技担当者へお尋ねください。
- 施設内の備品および展示物については、一切手を触れないでください。
- ロボコン競技におけるメンテナンス作業は指定エリアで行ってください。
競技会開始前の説明で指示します。(会場の電気容量等の関係があります)
武道場・廊下等での作業は厳禁です。
- エレベーターは使用しないでください。
通行禁止・一般教室等立ち入り禁止等の指示を守ってください。
- 会場内の飲食は指定場所以外禁止です。
競技部門により控室が用意されている場合でも同じです。
各部門の事務局より説明がありますのでその指示に従ってください。
- ごみはすべて持ち帰ってください。
- バイクを含め、学校敷地内、学校周辺は駐車禁止です。
ロボットや食材の搬入・搬出がすみ次第、自動車を移動してください。
駐車は周辺の有料駐車場を利用してください。
- 何か困ったことなどありましたら、遠慮なく受付または大会本部までお知らせください。

マナーとルールを守って、気持ちのよい大会にしましょう。

【お願い】

- 会場内での写真撮影は、フラッシュ等を使用しないでください。競技の妨げになります。
選手は限られた時間・ルールの中で最善をつくして競技に臨んでいます。
- 参加競技以外にも PC 入力コンクールは予約なしで参加できます。
競技終了後や競技の合間にチャレンジしてみましょう。
また、自分の参加競技以外の競技についても応援・見学してください。

6.タイムテーブル

2015 全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわの時間の流れ

	1Fホール アイデアバック・作品展	調理室 おべんとう会場	第1審査室 おべんとうプレゼン会場	第2審査室 おべんとう生徒控室	第3審査室 おべんとう審査員控室	木工室 木工生徒控室	金工室 木工会場	体育館 ロボコン会場	パソコン室 PC入力会場		
7:30 ~											
7:40 ~											
7:50 ~											
8:00 ~	8:00 受付開始										
8:10 ~											
8:20 ~											
8:30 ~											
8:40 ~								開会式			
8:50 ~											
9:00 ~									受付準備		
9:10 ~		午前チーム準備	おべんとうコンクール準備室	おべんとう審査員控室				会場整理			
9:20 ~	生徒作品コンクール・アイデアバック展示	午前チーム競技				準備・事前説明	審判・顧問会議 キャプテン会議	パソコン入力コンクール競技			
9:30 ~											
9:40 ~											
9:50 ~											
10:00 ~											
10:10 ~											
10:20 ~											
10:30 ~											
10:40 ~											
10:50 ~											
11:00 ~		午前チーム準備	おべんとうコンクール準備室	前半製作競技	車検 および 生徒ルール確認	予選リーグ	中間結果発表掲示				
11:10 ~											
11:20 ~	スタッフ準備						午前チームプレゼン				パソコン入力コンクール競技
11:30 ~	午後チーム準備						おべんとうコンクール準備室	昼食・休憩			
11:40 ~											
11:50 ~											
12:00 ~		午後チーム競技	おべんとうコンクール準備室	後半製作競技	屋食 13:15~ 決勝リーグ抽選会	中間結果発表掲示	パソコン入力コンクール競技				
12:10 ~											
12:20 ~											
12:30 ~											
12:40 ~											
12:50 ~		午後チーム準備	おべんとうコンクール準備室	製作予備時間	車検	決勝トーナメント	パソコン入力コンクール競技				
13:00 ~											
13:10 ~											
13:20 ~											
13:30 ~											
13:40 ~		午後チーム準備	おべんとうコンクール準備室	プレゼン	最終結果発表 部門閉会式	審査及びロボット公開	15:15まで				
13:50 ~											
14:00 ~											
14:10 ~											
14:20 ~											
14:30 ~		午後チーム準備	おべんとうコンクール準備室	表彰式・閉会式							
14:40 ~											
14:50 ~											
15:00 ~											
15:10 ~											
15:20 ~				部門閉会式							
15:30 ~											
15:40 ~											
15:50 ~											
16:00 ~											
16:10 ~								表彰式・閉会式			
16:20 ~											
16:30 ~											
16:40 ~											
16:50 ~											
17:00 ~											

7. 部門別要項・参加者一覧

(1) 生徒作品コンクール部門（ホールに作品を展示）

I 部門 授業内製作部門（各分野 3 点を全国大会へ出品予定）

技術分野・家庭分野ともに総製作時間数のうち、80%以上の時間が教科の授業内に創造製作した作品の部門。（総合学習のもの、放課後活動等は含みません）

II 部門 自主製作作品部門（各分野 2 点を全国大会へ出品予定）

技術分野・家庭分野ともに、長期休業・放課後活動等で技術・家庭科で学んだ知識や技術を発揮して創造製作した作品の部門。

出品作品一覧（敬称略）

〈I 部門：授業内製作作品部門〉

No.	分野	部門	作品名	学校名	生徒名
1	技術	I	マガジンラック	小田原市立泉中学校	石井 玲奈
2	技術	I	サイガー	横浜市立岡津中学校	三浦 才雅
3	技術	I	おかもちファイヤー	横浜市立岡津中学校	一之瀬 大晟
4	技術	I	曲線美(マルチラック)	川崎市立生田中学校	下村 悠樹
5	技術	I	本立て	川崎市立今井中学校	荒木 穰
6	技術	I	引き出し付本棚	川崎市立南生田中学校	小島 大征
7	技術	I	理想の本入れ	川崎市立白鳥中学校	安藤 優太
8	技術	I	ピアノ楽譜立て	川崎市立白鳥中学校	遠藤 あさひ
9	技術	I	何でもbox	川崎市立白鳥中学校	邊見 奈緒
10	技術	I	持ちやすい便利棚	川崎市立渡田中学校	ポソ田中 絵美梨
11	技術	I	プランター	川崎市立橘中学校	石川 知
12	技術	I	私の整理整頓棚	川崎市立菅生中学校	野村 あやね
13	家庭	I	着古したトレーナーから作った便利バッグ	横浜市立豊田中学校	中山 健太郎
14	家庭	I	着られなくなったお気に入りのワンピースで作るティッシュボックスカバー	横浜市立豊田中学校	飯塚 千開
15	家庭	I	刺し子の弁当包み	横浜市立本郷中学校	久根次 蓮華
16	家庭	I	赤ちゃんじん平	横浜市立本郷中学校	藤原 波流
17	家庭	I	3歳用の甚平	横浜市立本郷中学校	山下 華
18	家庭	I	ファイルカバー	川崎市立長沢中学校	谷澤 巴菜
19	家庭	I	ファイルカバー	川崎市立長沢中学校	辻 英恵
20	家庭	I	2pocketシューズケース	川崎市立菅中学校	木村 愛弓
21	家庭	I	クラッチバッグ	川崎市立南生田中学校	萩原 那花
22	家庭	I	クラッチバッグ	川崎市立南生田中学校	齋藤 みなみ
23	家庭	I	幸せのクローパー	川崎市立井田中学校	井上 愛美
24	家庭	I	エコバッグ	藤沢市立湘洋中学校	川上 流花

〈Ⅱ部門：自主製作作品部門〉

No.	分野	部門	作品名	学校名	生徒名
1	技術	Ⅱ	山谷机	横浜市立岡津中学校	山谷 翔太
2	技術	Ⅱ	えんとつ	横浜市立岡津中学校	小川 直哉
3	技術	Ⅱ	三太夫	横浜市立岡津中学校	矢口 凌雅
4	技術	Ⅱ	I'll be back.	横浜市立岡津中学校	森谷 聡
5	技術	Ⅱ	Mk-Ⅱ	横浜市立岡津中学校	茂木 美宏
6	技術	Ⅱ	リク王	横浜市立岡津中学校	藤井 凌空
7	技術	Ⅱ	モアイ2	横浜市立岡津中学校	千葉 陽生
8	技術	Ⅱ	あいみボックス	横浜市立岡津中学校	清水 愛美
9	技術	Ⅱ	ぺったんボード	相模原市立緑が丘中学校	岸本 玲奈
10	技術	Ⅱ	手で転がすピンボール	横須賀市立大楠中学校	福本 翔哉
11	技術	Ⅱ	折りたたみサイドテーブル	相模原市立大野南中学校	藤田 七緒
12	技術	Ⅱ	たな	相模原市立大野南中学校	鈴木 和久
13	技術	Ⅱ	便利BOX	相模原市立大野南中学校	新江 春佳
14	技術	Ⅱ	イスにもなる収納箱	相模原市立大野南中学校	木間 龍輝
15	技術	Ⅱ	椅子	相模原市立大野南中学校	九嶋 亮太
16	技術	Ⅱ	踏み台	相模原市立大野南中学校	二宮 貴太
17	技術	Ⅱ	祖父の庭いす	相模原市立大野南中学校	前田 尚太朗
18	技術	Ⅱ	永年のイス	相模原市立大野南中学校	加藤 朋樹
19	技術	Ⅱ	どのむきでも使えるたな	相模原市立大野南中学校	佐野 綾香
20	家庭	Ⅱ	きゃんでいすごろく	小田原市立酒匂中学校	竹内 このみ 奥山 遥 柴崎 藍 沖 夏美
21	家庭	Ⅱ	みんなでつなぐ命の輪	横須賀市立大楠中学校	鈴木 智恵
22	家庭	Ⅱ	ピース ティー パーティー	横須賀市立常葉中学校	小菅 雪月
23	家庭	Ⅱ	張ってはがせる！しょくざい図鑑	横須賀市立常葉中学校	杉本 唯衣
24	家庭	Ⅱ	私の思い出！！2015	横須賀市立常葉中学校	宮本 果央
25	家庭	Ⅱ	ブックカバーみたいな収納ファイル	横須賀市立常葉中学校	岩尾 佳南
26	家庭	Ⅱ	きれいに整理用バッグ	横須賀市立常葉中学校	太田 瑞希
27	家庭	Ⅱ	取っても取らなくても使える小物入れ	横須賀市立常葉中学校	清水 さやか
28	家庭	Ⅱ	クロスステッチの香りぶくろ	横須賀市立常葉中学校	京須 美玲
29	家庭	Ⅱ	食べたくなる楽しいお弁当	横須賀市立常葉中学校	牧野 百花
30	家庭	Ⅱ	おむすび枕	小田原市立泉中学校	佐々木 由梨子
31	家庭	Ⅱ	リメイクかっぽう着	小田原市立泉中学校	早野 優花
32	家庭	Ⅱ	トウシューズケース&シューキーパー	小田原市立泉中学校	鈴木 雛菜乃
33	家庭	Ⅱ	ワクワクお散歩バッグ	小田原市立泉中学校	山本 夏凧
34	家庭	Ⅱ	クッション パズル パラ	小田原市立泉中学校	江田 優奈
35	家庭	Ⅱ	変身防災ずきん	小田原市立泉中学校	小倉 帆乃花
36	家庭	Ⅱ	クローバー畑の写真立て	小田原市立泉中学校	柏木 杏里
37	家庭	Ⅱ	おもちゃwelcome house	小田原市立泉中学校	池田 真衣
38	家庭	Ⅱ	パステル手袋	小田原市立泉中学校	加藤 千城
39	家庭	Ⅱ	Happy wedding drees	小田原市立泉中学校	石黒 真帆

40	家庭	Ⅱ	見て楽しいタルト	茅ヶ崎市立松浪中学校	渡邊 晴菜
41	家庭	Ⅱ	さるブラシ-ぼくといっしょにはみがきしよう-	茅ヶ崎市立松浪中学校	大和 祐菜
42	家庭	Ⅱ	森の中の仲間たち	茅ヶ崎市立松浪中学校	浜中 爽
43	家庭	Ⅱ	change doll	茅ヶ崎市立松浪中学校	田所 優美
44	家庭	Ⅱ	食べ物パカッ	茅ヶ崎市立松浪中学校	根岸 未来
45	家庭	Ⅱ	くるくるベッドメリー	茅ヶ崎市立松浪中学校	青木 琴音
46	家庭	Ⅱ	ワクワク、さかなつり！	茅ヶ崎市立松浪中学校	湯川 ちづる
47	家庭	Ⅱ	マトリョーシカfamily	茅ヶ崎市立松浪中学校	比嘉 彩乃
48	家庭	Ⅱ	Let'sお料理！パッチンお手伝いエプロン	茅ヶ崎市立松浪中学校	上垣 えりか
49	家庭	Ⅱ	羊さんのカフェ	茅ヶ崎市立松浪中学校	石井 美波
50	家庭	Ⅱ	刺し子の基平	横浜市立本郷中学校	齊藤 海沙葵
51	家庭	Ⅱ	多機能ゴミ箱ベルト	横浜市立本郷中学校	武藤 桃花
52	家庭	Ⅱ	見た目をきれいに！手提げバッグ	横浜市立本郷中学校	宗像 駿
53	家庭	Ⅱ	フルーツ神経衰弱	横浜市立本郷中学校	渋谷 瑛奈
54	家庭	Ⅱ	自己流 防災頭巾	横浜市立本郷中学校	村上 力暉
55	家庭	Ⅱ	ウォールポケット	横浜市立本郷中学校	佐藤 陽向
56	家庭	Ⅱ	栄養分離セット	相模原市立緑が丘中学校	曾我 千代乃 大島 実結
57	家庭	Ⅱ	ペタペタ絵本	相模原市立緑が丘中学校	金井 萌
58	家庭	Ⅱ	自転車パラダイス	相模原市立緑が丘中学校	小宮 岳
59	家庭	Ⅱ	みんなでカレーを作ろう！！	相模原市立緑が丘中学校	須川 琴未
60	家庭	Ⅱ	ケーキ屋さんになりきって	相模原市立緑が丘中学校	瀧沢 茜 村田 洋絵
61	家庭	Ⅱ	どれがあてはまるかな？？アニマルクッション	相模原市立緑が丘中学校	齋藤 安 島村 桜子
62	家庭	Ⅱ	うさちゃんのいちにち	相模原市立緑が丘中学校	土井 海里 太田 結 中村 美梨 佐藤 明佳
63	家庭	Ⅱ	しりとり絵本	相模原市立緑が丘中学校	真那子 茜
64	家庭	Ⅱ	3wayバッグ	横須賀市立追浜中学校	佐藤 瑞初
65	家庭	Ⅱ	Herbivorous	横浜市立本牧中学校	鈴木 詩
66	家庭	Ⅱ	「和」に挑戦！	横浜市立本牧中学校	小粥 莉子
67	家庭	Ⅱ	エプロンシアター「はらぺこあおむし」	横浜市立旭北中学校	羽鳥 愛海
68	家庭	Ⅱ	古着でおしゃれなバッグ	横浜市立旭北中学校	伊藤 瞳
69	家庭	Ⅱ	リメイクバッグ	横浜市立戸塚中学校	福田 麗夏
70	家庭	Ⅱ	シャツコースター	横浜市立戸塚中学校	谷口 明日菜
71	家庭	Ⅱ	シャーリングワンピース	横浜市立戸塚中学校	南 怜奈
72	家庭	Ⅱ	ギャザースカート	横浜市立戸塚中学校	南 舞奈
73	家庭	Ⅱ	絵本「白くまと夢」	藤沢市立湘洋中学校	萩谷 来美
74	家庭	Ⅱ	わたしはだあれ？	藤沢市立湘洋中学校	吉澤 優理
75	家庭	Ⅱ	布絵本	藤沢市立湘洋中学校	岩本 真里奈
76	家庭	Ⅱ	幼児のおもちゃ	藤沢市立湘洋中学校	安部 新菜
77	家庭	Ⅱ	剣道着	相模原市立大野南中学校	金子 莉子

(2) 木エチャレンジコンテスト（金工室にて競技を実施）

1： 予選：規定作品

予選では学習机の上の書籍や文具類（以下「アイテム」と呼ぶ）を整理収納できる製品を構想する。
製作品の大きさは3辺の合計の長さが160cmとし、以下の条件を満たすものとする。

- ・上記の課題について設計し、3時間30分以内で制作できるものとする。
- ・使用する材料は木材(t15×200×900：2枚)と合板(t4×450×450：1枚)とする。
- ・製品の大きさは、3辺の合計160cm以内までとする。
※材料取りをする際に、縦引きによる切断を含めること。
※くぎ(真鍮 32mm・38mm)・酢酸ビニル樹脂系接着剤を使用する。
- ・接合金具は（釘、木ねじ、ボルトナット、ノックダウン金具、補強金具蝶番）のみとする。
〔プラスチック等の使用は出来ません。〕

以上の条件を満たす作品の構想図（等角図またはキャビネット図）で予選を行う。
なお、この課題は全国大会の作品募集に準ずる課題です。

2：神奈川県大会…予選通過者最大18名で行う。

（ただし原則として1校3名を予選通過の上限とする。）

予選の構想図を作品にする。

<予選参加者名簿>

No.	選 手 氏 名	所 属 中 学 校	学年	性	備考
1	大森 遥哉	横浜市立 岡津中学校	2	男	
2	森谷 聡	横浜市立 岡津中学校	2	男	
3	矢口 凌雅	横浜市立 岡津中学校	2	男	
4	松本 陸	川崎市立 白鳥中学校	2	男	
5	伊藤 香菜子	川崎市立 西生田中学校	3	女	
6	松尾 潮音	川崎市立 西生田中学校	3	女	
7	山田 ひかる	川崎市立 西生田中学校	3	女	
8	蒲地 堅	横須賀市立 長井中学校	2	男	
9	生出 悠	平塚市立 春日野中学校	3	女	
10	白倉 由梧	平塚市立 春日野中学校	2	男	
11	熱田 乃梨子	平塚市立 中原中学校	2	女	
12	新井 駿	平塚市立 中原中学校	3	男	
13	米野 梨子	平塚市立 中原中学校	2	女	
以上 13名 が予選を通過して、本戦に参加いたします。					
14	加藤 文珠	川崎市立 西生田中学校	3	女	
15	小島 凜	川崎市立 西生田中学校	3	女	
16	村原 源	平塚市立 中原中学校	2	男	

（３）豊かな生活を創るアイデアバッグコンクール（ホールに作品を展示）

＜作品の条件＞

- ・材料費２０００円以下。
- ・ポケットは１つ以上つけ、バッグ本体に縫いつける。（ポケット口は三つ折りにし、手でまつり縫いをする。）
- ・スナップは１つ以上つける（ボタンを付けることは可能）
- ・裏地をつけずに一重仕立てとし、立体構成にする。また、バッグの口がふさがるように（中身のない工夫をする）する。
- ・使用する布の面積は１００cm×５０～１００cmとする。（使用する布は複数種類使っても良い）
- ・全国大会では型紙配置から３時間３０分で製作を行うことになるので、それを目安にしてデザインや機能を絞り込むことが望ましい。

＜審査について＞

- ・全国大会に準じて行います。
- ・この審査によって選考された作品は関東甲信越大会に推薦されます。
- ・県フェアにおいては応募作品の展示のみを実施します。

作品一覧

No.	分野	作品名	学校名	生徒名	ふりがな	年	性別
1	家庭	旅行好きな祖母のためのバッグinバッグ	横須賀市立長沢中学校	星山 七海	ほしやま ななみ	2	女
2	家庭	リメイクバッグ	横浜市立本郷中学校	田中 杏佳	たなか きょうか	1	女
3	家庭	lunch box	横浜市立本郷中学校	飯村 真心	いいむら こころ	3	女
4	家庭	お料理教室のパンやケーキ、レシピなどを上手に持って帰れる2wayバッグ	川崎市立田島中学校	白倉 仁美	しらくら ひとみ	2	女
5	家庭	妹のおでかけバッグ	川崎市立田島中学校	大友 優希	おおとも ゆうき	3	女
6	家庭	母のための弟の荷物バッグ	川崎市立田島中学校	鈴木 未来	すずき みく	3	女
7	家庭	ありそうでなかったマイエコバッグ	川崎市立田島中学校	佐藤 美穂	さとう みほ	3	女
8	家庭	ショルダーバッグ	鎌倉市立深沢中学校	石田 真嬉	いしだ まき	3	女
9	家庭	リンクサイドショルダーバッグ	鎌倉市立深沢中学校	倉澤 紗花	くらさわ すずか	1	女
10	家庭	習い事バッグ	鎌倉市立深沢中学校	松前 芽依	まつまえ めい	1	女
11	家庭	ランチバッグ又はお散歩バッグ	鎌倉市立深沢中学校	鈴木 絢子	すずき あやこ	1	女
12	家庭	アクセサリ一的クラッチバッグ	鎌倉市立深沢中学校	加納 侑果	かのう ゆうか	3	女

(4)「あなたのためのおべんとう」コンクール（調理室にて競技を実施）

《作品の条件》

- 対象者「あなた」を設定し、食べる季節(旬)や対象者に応じた栄養所要量、対応する食品群等を意識して分量を決めて調理する。
- 材料費の目安は、1 チーム 1 人 800 円×人数分とし、食材（米や調味料も含む）は参加者が準備する。
- 必ず規定課題「魚（すり身や干物、缶詰、瓶詰め、冷凍も可。ただし、甲殻類（エビ、イカ、カニ）は魚の仲間としない。」
- 弁当箱、弁当小物は各自で選ぶ。形、色、サイズ等は自由。
- 準備 30 分、競技 90 分(下ごしらえから片付けを含めて)で弁当製作を行います。調理時間を考慮してチームで役割分担をし、調理してください。
- 本選出場決定チームへは、材料の準備・調理器具の準備等についてお知らせがあります。（本選では、審査試食分を作成していただきます。）
- 調理で出たゴミは、各グループで持ち帰りとなります。

※各校から参加するチーム数は 4 チームまでとします。また、1 チームの構成メンバーは 2～3 人とし、複数チームへ重複してのエントリーは認められません。

《第 1 次審査》書類審査

《第 2 次審査》調理競技

※神奈川県大会を 1 位通過すると、そのまま全国審査へ進みます。

全国審査を通過すると、全国大会への参加資格を得ます。

【参加者一覧】 AM1～6、PM1～6 は本選出場

	学校名	チーム名	お弁当名	選手名	学年
AM1	横浜市立六角橋中学校	OSK	ヘルシー弁当	丹野 宏星	1
				青葉 健一郎	1
				山田 健太	1
AM2	小田原市立泉中学校	ニューヨーク	いつもありがとう弁当	倉田 ゆかり	2
				新久保 優奈	2
				山本 夏風	2
AM3	相模原市立緑が丘中学校	ドレミファソルト	学力向上弁当	伊藤 里香	2
				大屋 美咲	2
				大津 たまみ	2
AM4	横須賀市立長沢中学校	まごころ	祖母と一緒に食べるおもてなし弁当	松島 琴音	2
				矢代 七海	2
				石渡 千愛	1
AM5	横須賀市立長井中学校	long☆girls～六代目	疲労回復あじ弁当	大木 音葉	2
				石渡 結莉	2
				田口 美佑	1
AM6	鎌倉市立深沢中学校	サケふらいと	弟が食べやすいお弁当	岸野 葵	2
				林 愛理	2
				並木 涼夏	2
PM1	川崎市立田島中学校	SORA & SUZU	まだまだ伸びろ！！カルシウムたっぷり弁当	小野 空	2
				谷口 鈴	2
PM2	横須賀市立追浜中学校	マジック☆チョコレート	夏の卓球大会に向けて頑張る友達のための弁当	相澤 好美	2
				角田 優衣	2
				森澤 美佑	2
PM3	横須賀市立長井中学校	Send smiles	郷土料理で元気になれ弁当	三田 愛綺	3
				田口 梨乃	3
				田山 かれん	2
PM4	平塚市立大住中学校	2代目おすみヘルスターズ	Full Of Fall	内藤 翔太	2
				新井 翔也	2
				寺山 颯太	2
PM5	茅ヶ崎市立松浪中学校	New マツハ	朝倉先生マッチョ弁当	井上 ひな	2
				廣仲 奈美	2
				渡部 彩芽	2
PM6	藤沢市立御所見中学校	すぎもんぬ	箸がススム！！食欲倍増☆こだわり弁当	西 楓花	2
				角田 七夏	2

	学校名	チーム	弁当名	選手名	学年
1	藤沢市立御所見中学校	アイビー	森の中の動物弁当	伊藤 澄香	3
				寺尾 春香	3
				松藤 玲渚	3
2	藤沢市立御所見中学校	すぎもんめ	箸がススム！！食欲倍増☆こだわり弁当	西 楓花	2
				角田 七夏	2
3	藤沢市立御所見中学校	Happy girls	野菜たっぷり御所見のキャンパス弁当	山下 芹菜	1
				品田 涼乃	1
4	藤沢市立御所見中学校	HAPPY! Time	夏の暑さに負けないんだからあ～弁当	小竹 結夏	1
				尾倉 初音	1
				松下 響子	1
5	小田原市立泉中学校	Orange Sea Bird	家庭部特製☆オリジナル弁当	鈴木 雛菜乃	2
				柏木 杏里	2
				石黒 真帆	2
6	小田原市立泉中学校	ミサコ	ファイト一発！！	海老原 愛	2
				佐藤 真菜美	1
				池谷 百恵佳	1
7	小田原市立泉中学校	ひやくサイ	長生きしようよ 弁当	小倉 帆乃花	3
				早野 優花	3
				佐々木 由梨子	3
8	小田原市立泉中学校	ニューヨーク	いつもありがとう弁当	倉田 ゆかり	2
				新久保 優奈	2
				山本 夏凧	2
9	横須賀市立長沢中学校	まごころ	祖母と一緒に食べるおもてなし弁当	松島 琴音	2
				矢代 七海	2
				石渡 千愛	1
10	横須賀市立長沢中学校	恵～めぐみ～	農業を頑張る父を応援！地産地消の中華弁当	松本 葉奈	2
				山田 妃菜	1
				麻生 菜々香	1
11	横須賀市立長沢中学校	Powerful Girls	アクティブおばあちゃんのためのパワフル弁当	岸 葵夢	2
				佐藤 来夏	2
				加藤 まりあ	1
12	横須賀市立長沢中学校	アジちゃんズ	疲れぎみの先生のためのスタミナヘルシー弁当	石渡 結衣	1
				長村 さくら	1
				長澤 祐月	1
13	横須賀市立長井中学校	long☆girls～六代目	疲労回復あじ弁当	大木 音葉	2
				石渡 結莉	2
				田口 美佑	1
14	横須賀市立長井中学校	Send smiles	郷土料理で元気になれ弁当	三田 愛綺	3
				田口 梨乃	3
				田山 かれん	2
15	川崎市立田島中学校	チョコワッフル	魚 de ヘルシー弁当	渡邊 莉菜	3
				佐渡友 彩子	3
				石田 怜央奈	3
16	川崎市立田島中学校	SORA & SUZU	まだまだ伸びろ！！カルシウムたっぷり弁当	小野 空	2
				谷口 鈴	2
17	鎌倉市立深沢中学校	Fukasawaお弁当チーム	運動部のお姉ちゃんに贈るお弁当	福田 聖奈	2
				水引 一葉	2
18	鎌倉市立深沢中学校	深はんルーム	新時代ポテトサラダ弁当	水野 菜月	2
				林田 萌衣	2
				中地 穂乃佳	2
19	鎌倉市立深沢中学校	サケふらいと	弟が食べやすいお弁当	岸野 葵	2
				林 愛理	2
				並木 涼夏	2
20	鎌倉市立深沢中学校	イニシャルM・A	まだまだ頑張るお父さんへのエール弁当	秋本 碧海	3
				阿部 桃子	3
21	茅ヶ崎市立松浪中学校	西京children	サッチャンパクパク愛情弁当	佐野 莉々	2
				瀬尾 柚月	2
				高木 琉瑠	2
22	茅ヶ崎市立松浪中学校	娘。	Fighting Father	宮城 里映	2
				阿部 莉々香	2
				田中 沙海	2
23	茅ヶ崎市立松浪中学校	Japanese 侍	This is many 食感 have 弁当	佐々本 安里	2
				田鎖 諒祐	2
				中田 琴乃	2
24	茅ヶ崎市立松浪中学校	New マツハ	朝倉先生マッチョ弁当	井上 ひな	2
				廣仲 奈美	2
				渡部 彩芽	2

	学校名	チーム	弁当名	選手名	学年
25	横須賀市立常葉中学校	S. O	栄養バランスの偏ったお父さんのために	太田 瑞希 清水 さやか	2 2
26	横須賀市立常葉中学校	常葉sky	かわいいキャラ弁	田中 咲帆 長田 小花	1 1
27	横須賀市立常葉中学校	メイブルムーン	姉からの応援弁当	勝山 楓夏 小菅 雪月	3 3
28	横須賀市立追浜中学校	マジック☆チョコレート	夏の卓球大会に向けて頑張る友達のための弁当	相澤 好美 角田 優衣 森澤 美侑	2 2 2
29	横須賀市立追浜中学校	あじ	夏バテの祖母のための食欲のでる弁当	佐藤 瑞初 内田 萌々葉	2 2
30	横浜市立本郷中学校	ぼてと	午後頑張れ！彩りバランス弁当	河津 万紘 太田 晶子 小湊 乃彩	3 3 3
31	相模原市立緑が丘中学校	ドレミファソルト	学力向上弁当	伊藤 里香 大屋 美咲 大津 たまみ	2 2 2
32	相模原市立緑が丘中学校	しらす	海の匂いが香る夏弁当	佐藤 穂実 新井 英里 古橋 利紗	2 2 2
33	相模原市立緑が丘中学校	みーあべ	3色ハンバーグ弁当	阿部 茉莉絵 相馬 美優	2 2
34	平塚市立春日野中学校	春日野レジャー部	彩り野菜ボリューム弁当	中村 燎 伊藤 紘太 野島 正太郎	3 3 3
35	平塚市立春日野中学校	3人でできるもんっ！	外食しがちなお父さんへ	塚田 晴香 小長井 華 鈴木 小々美	2 2 2
36	茅ヶ崎市立萩園中学校	とびしっく	ビタミン弁当	渡邊 美優 宮代 彩良 塚越 愛夏	2 2 2
37	平塚市立大住中学校	2代目おすみヘルスターズ	Full Of Fall	内藤 翔太 新井 翔也 寺山 颯太	2 2 2
38	横須賀市立大楠中学校	さけちゃん	毎日お疲れ様弁当	磯 夕海 高橋 美月	3 1
39	相模原市立大沢中学校	Salada☆	体に優しい!!! 骨太弁当	久保田 満夕 樋川 夏帆 光枝 海	3 3 3
40	相模原市立大沢中学校	AIMUSUME	カロリー控えめ！ 愛娘弁当	大場 爽代佳 瀬川 乃愛 檀本 粋花	2 2 2
41	相模原市立大沢中学校	初代BENTO BROTHERS	腹持ちgood! 栄養満点ヘルシー弁当	長島 輝弥 布川 宗幸 村山 克雅	2 2 2
42	相模原市立大沢中学校	ザ・クッキング	愛情たっぷり サプライズ弁当	永田 英蓮 宮田 怜奈 倉 彩翔	2 2 2
43	横浜市立六角橋中学校	OSK	ヘルシー弁当	丹野 宏星 青葉 健一郎 山田 健太	1 1 1
44	横浜市立六角橋中学校	仲弁	いろどり弁当	土田 都希世 本田 美緒 板橋 仁花	1 1 1
45	横浜市立六角橋中学校	よもぎよーズ	色とりどりの夏 弁当	藤原 茉優 白鳥 桃香 杉村 杏子	1 1 1
46	鎌倉市立第二中学校	cherry	野球をがんばる弟のために	近藤 柚 高梨 那海 シモンズ 花梨	2 2 2
47	川崎市立南河原中学校	373G	鮭と野菜の鮮やか弁当	湯澤 花帆 武市 明莉	3 3
48	横須賀市立鴨居中学校	R・Y・U・S・E・I ～流星	Dear Friend	河江 碧珠 三上 友結花 長谷川 遥	3 3 3

(5) 創造アイディアロボットコンテスト（体育館にて競技を実施）

○各部門について

1：基礎部門：「初めてのお使い2015」

歩行型ロボットによる競技。1チームは2名まで。使用するモータは2つまで。

2：活用部門：「Reversi of Papercop」

ロボットによりスポットを取り合うゲーム。1チーム登録2～4人、出場者は操作1名、アシスタント1名。使用するモータは4つまで。

3：応用部門：「THE 綱引」

9本のロープを引き合う競技。1チーム登録2～6名、そのうち操作2名まで、アシスタント2人まで。使用するモータは6つまで。

4：動画部門：審査委員による審査後、関東へ推薦する。

* 1～3は関東大会へ3チーム推薦する。

基礎				
番号	学校名	チーム名	参加者	
			1	2
1	横須賀市立衣笠中学校	神亜	兼田 あみか	
2	横須賀市立浦賀中学校	ギガントロボ	吉野光一	西村凧人
3	横須賀市立浦賀中学校	浦賀ドルフィンズ	鈴木宗太	橋本広大
4	横須賀市立浦賀中学校	かまみルーキーズ	釜親遼太郎	丸山和
5	横須賀市立公郷中学校	GEAR（ギア）	井上 優紀	荏原 寛人
6	横須賀市立常葉中学校	無敵城パレディオス	小林 廉	古田 拓夢
7	横須賀市立長井中学校	長井ドリームカブ号	龍崎 真太郎	秋本 慎吾
8	横須賀市立北下浦中学校	GBACK	木水 来羅	
9	横須賀市立北下浦中学校	マイスターさん	抱井 英寿	小林 隼人
10	横須賀市立北下浦中学校	ぽんじゅーす改	松浦 慎弥	岩野 考宏

基礎部門 試合進行タイムスケジュール

	E		F	
10:30	長井ドリームカブト号	ぽんじゅーす改	神巫	マイスターさん
10:40	かままルーキーズ	GBACK	無敵城パラディオス	GEAR
10:50	ぽんじゅーす改	浦賀ドルフィンズ	マイスターさん	ギガントロボ
11:00	GBACK	無敵城パラディオス	かままルーキーズ	GEAR
11:10	長井ドリームカブト号	浦賀ドルフィンズ	神巫	ギガントロボ
11:20	かままルーキーズ	無敵城パラディオス	GBACK	GEAR
	昼食			
12:50	抽選会			
13:35	車検			
14:00	13		14	
14:20	15		16	
14:30	17			
15:20	競技終了			
15:30	ロボット公開			
16:20	閉会式			

* 状況により抽選、車検の時間を早めることがあります、試合はできる限り合わせて進めます。

* 全体の進行表から部門ごとで多少のずれがあります。

* 1～17の番号順に試合を行います。

H27年度 全国中学生創造ものづくりフェアinかながわ 創造アイデアロボットコンテスト

基礎部門予選リーグ 組み合わせ

	Aリーグ	A1	A2	A3	勝	負	合計タイム	順位
A1	長井ドリームカブト号 横須賀市立長井中学校		1	9				
A2	ぽんじゅーす改 横須賀市立下北浦中学校			5				
A3	浦賀ドルフィンズ 横須賀市立浦賀中学校							

	Bリーグ	B1	B2	B3	勝	負	合計タイム	順位
B1	神亜 横須賀市立衣笠中学校		2	10				
B2	マイスターさん 横須賀市立北下浦中学校			6				
B3	ギガントロボ 横須賀市立浦賀中学校							

	Cリーグ	C1	C2	C3	C4	勝	負	合計タイム	順位
C1	かままるキーズ 横須賀市立浦賀中学校		3	11	8				
C2	GBACK 横須賀市立北下浦中学校			7	12				
C3	無敵城パラディオス 横須賀市立常葉中学校				4				
C4	GEAR 横須賀市立公郷中学校								

順位決定方法

1、勝敗

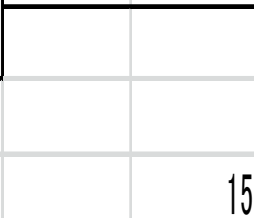
2、合計タイムが少ないチーム

3、抽選

上位2チームまでが決勝トーナメントへ進出する

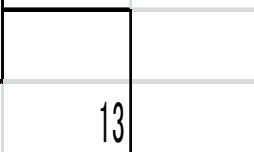
平成27年度 創造アイデアロボットコンテスト 基礎部門 決勝トーナメント

1位



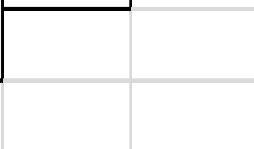
15

2位



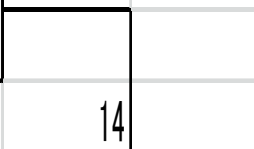
13

2位



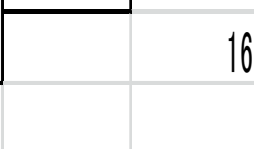
17

1位



14

2位



16

1位

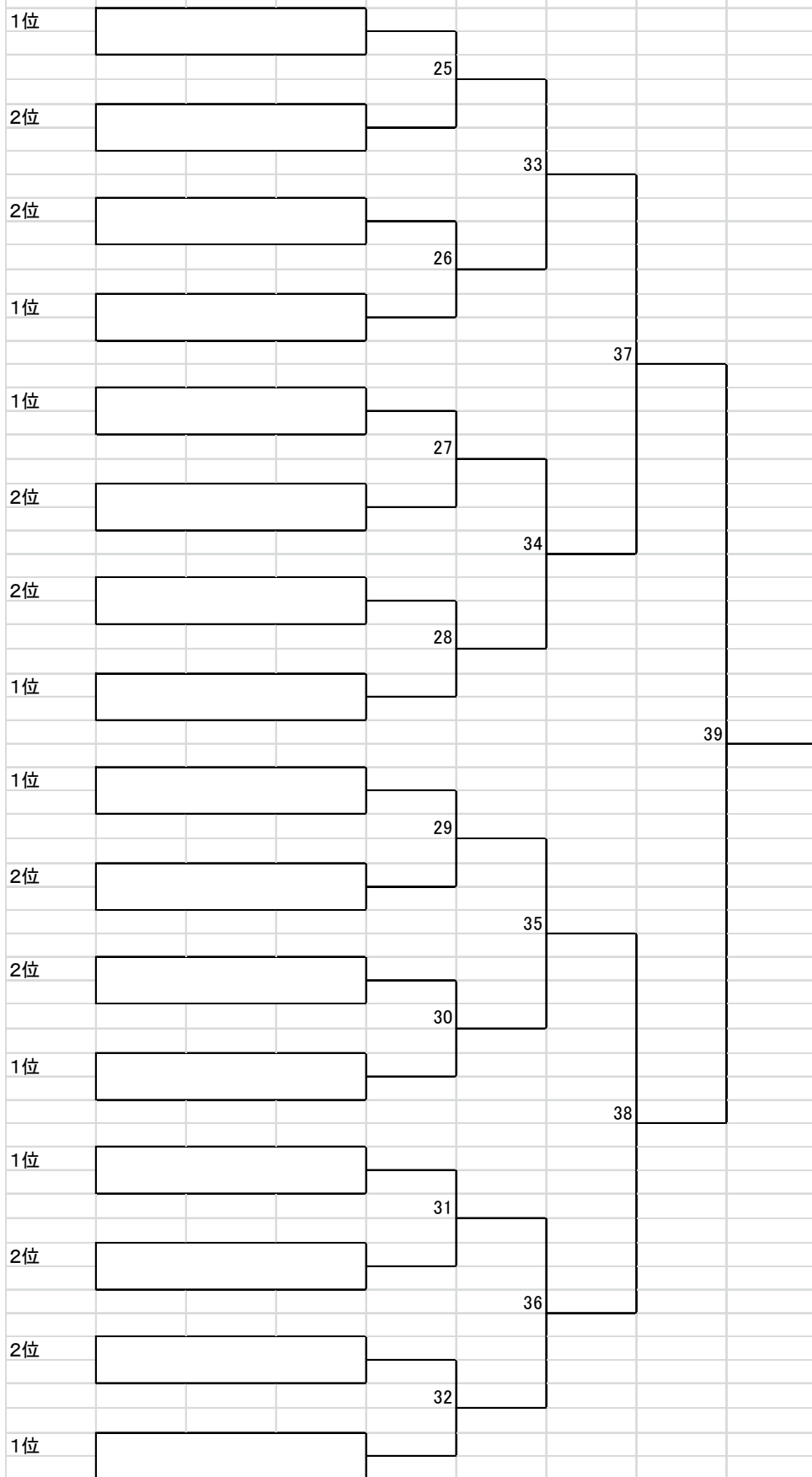


	活用					
番号	学校名	チーム名	参加者			
			1	2	3	4
1	横須賀市立衣笠中学校	パワー・ド・モーターズ	竹見 優希	滝口 雪斗		
2	横須賀市立衣笠中学校	猛獣・Hell・Cat	臼井 祐貴	安立 純		
3	横須賀市立衣笠中学校	青雷(ブルー サンダー)	柏木 奈々子	阿部 佑紀		
4	横須賀市立浦賀中学校	シンプルイズベスト	倉橋幸宏	三上友梨子	及川隆太	進藤翔大
5	横須賀市立浦賀中学校	浦賀トリプルセブン	野村享平	吉岡大輔	横山蓮	
6	横須賀市立鴨居中学校	鴨居A	勝又 颯	田邊 春樹	木寺 輝洋	
7	横須賀市立鴨居中学校	鴨居B	水野 裕太	石井 遥斗		
8	横須賀市立鴨居中学校	鴨居C	里見 賢	工藤 匠	近藤 健太	
9	横須賀市立常葉中学校	シルクリパー	絹川 竜史	今川 和磨	田中 佑斗	
10	横須賀市立長井中学校	長井ドリームW号	諸岡 意翔			
11	横須賀市立長井中学校	長井チャレンジW号	中西 健琉	阿部 慎太郎		
12	横須賀市立長井中学校	長井ハッピーツイン号	梶ヶ谷 優大	志村 烈		
13	横須賀市立北下浦中学校	真リトルマック	須藤 翔太	三苫 優斗		
14	横須賀市立北下浦中学校	T ³	土井 翼	轡田 竜也	臼井 透真	
15	横須賀市立北下浦中学校	三つの三角形	渡辺 浩斗	石渡 匠		
16	横浜市立希望が丘中学校	512	中山 風紀	中野 玲	藤田一也	土屋 拓弥
17	横浜市立希望が丘中学校	4ktr号	高根 誠巳	清田 かえで	名古屋 大輔	浅井 孝幸
18	横浜市立希望が丘中学校	ワクワク号	北崎誠人	中村 智哉	中西 叶	竹内 楓
19	川崎市立宮前平中学校	シュガー	佐藤 凌太	長屋 蒼依	江村 泰真	大山 夏南斗
20	川崎市立宮前平中学校	ソルト	山口 幹雅	永本 楓大	戸切 崇斗	
21	川崎市立宮前平中学校	ジャガー	西本 光志	高橋 貫吾	堀 多寿来	
22	横須賀市立久里浜中学校	久里浜サイエンス	花房 菜里	小笠原 萌		
23	横須賀市立久里浜中学校	GALAXY1.5	細貝 優太	嶋田 瑛一朗	山田 大夢	嶋田 智哉
24	横須賀市立久里浜中学校	超新星久里浜	坂部 翔馬	森 陽太	江部 幸多	萩原 樹生

活用部門 試合進行スケジュール				
	C		D	
10:25	長井ドリームW号	シルクリバー	長井チャレンジW号	シュガー
10:33	真リトルマック	鴨居B	パワー・ド・モーターズ	GALAXY 1. 5
10:41	シンプルイズベスト	猛獣・Hell・Cat	鴨居A	4ktr号
10:49	T ³	浦賀トリプルセブン	512	久里浜サイエンス
10:57	シルクリバー	青雷	シュガー	鴨居C
11:05	鴨居B	ワクワク号	GALAXY 1. 5	ジャガー
11:13	猛獣・Hell・Cat	超新星久里浜	4ktr号	三つの三角形
11:21	浦賀トリプルセブン	ソルト	久里浜サイエンス	長井ハッピーツイン号
11:29	長井ドリームW号	青雷	長井チャレンジW号	鴨居C
11:37	真リトルマック	ワクワク号	パワー・ド・モーターズ	ジャガー
11:45	シンプルイズベスト	超新星久里浜	鴨居A	三つの三角形
11:53	T ³	ソルト	512	長井ハッピーツイン号
	昼食			
13:10	抽選会			
13:35	車検			
13:55	25		26	
14:03	27		28	
14:11	29		30	
14:19	31		32	
14:27	33		34	
14:35	35		36	
14:43	37		38	
14:51	39			
15:20	競技終了			
15:30	ロボット公開			
16:20	閉会式			
* 状況により抽選、車検、午後の試合の時間を早めることがあります。				
* 午前の試合はできる限り時間に合わせて進めます。				
* 全体の進行表から部門ごとで多少のずれがあります。				
* 1～39の番号順に試合を行います。				

H27年度 全国中学生創造ものづくりフェアinかながわ 創造アイデアロボットコンテスト										
活用部門予選リーグ 組み合わせ										
	Aリーグ	A1	A2	A3	勝	負	得点	失点	得失点差	
A1	長井ドリームW号 横須賀市立長井中学校		1	17						
A2	シルクリバー 横須賀市立常葉中学校			9						
A3	青雷 横須賀市立衣笠中学校									
	Bリーグ	B1	B2	B3	勝	負	得点	失点	得失点差	
B1	長井チャレンジW号 横須賀市立長井中学校		2	18						
B2	シュガー 川崎市立宮前平中学校			10						
B3	鴨居C 横須賀市立鴨居中学校									
	Cリーグ	C1	C2	C3	勝	負	得点	失点	得失点差	
C1	真リトルマック 横須賀市立北下浦中学校		3	19						
C2	鴨居B 横須賀市立鴨居中学校			11						
C3	ワクワク号 横浜市立希望が丘中学校									
	Dリーグ	D1	D2	D3	勝	負	得点	失点	得失点差	
D1	パワー・ド・モーターズ 横須賀市立衣笠中学校		4	20						
D2	GALAXY 1.5 横須賀市立久里浜中学校			12						
D3	ジャガー 川崎市立宮前平中学校									
	Eリーグ	E1	E2	E3	勝	負	得点	失点	得失点差	
E1	シンプルイズベスト 横須賀市立浦賀中学校		5	21						
E2	猛獣・Hell・Cat 横須賀市立衣笠中学校			13						
E3	超新星久里浜 横須賀市立久里浜中学校									
	Fリーグ	F1	F2	F3	勝	負	得点	失点	得失点差	
F1	鴨居A 横須賀市立鴨居中学校		6	22						
F2	4ktr号 横浜市立希望が丘中学校			14						
F3	三つの三角形 横須賀市立北下浦中学校									
	Gリーグ	G1	G2	G3	勝	負	得点	失点	得失点差	
G1	T ³ 横須賀市立北下浦中学校		7	23						
G2	浦賀トリプルセブン 横須賀市立浦賀中学校			15						
G3	ソルト 川崎市立宮前平中学校									
	Hリーグ	H1	H2	H3	勝	負	得点	失点	得失点差	
H1	512 横浜市立希望が丘中学校		8	24						
H2	久里浜サイエンス 横須賀市立久里浜中学校			16						
H3	長井ハッピーツイン号 横須賀市立長井中学校									
順位決定方法 1、勝敗 2、得失点差が大きいチーム 3、得点が多いチーム 4、抽選										

平成27年度 創造アイデアロボットコンテスト 活用部門 決勝トーナメント



	応用							
番号	学校名	チーム名	参加者					
			1	2	3	4	5	6
1	横須賀市立衣笠中学校	MINERVA	吉原 楓	中村 省吾				
2	横須賀市立衣笠中学校	和(なごみ)	阿久津 光生	星 拓哉	羽貝 歩			
3	横須賀市立衣笠中学校	轟(とどろき)	小島 駿良	市川 海斗	神澤 航平			
4	横須賀市立浦賀中学校	ジョーカーズ	黒坂洋介	高橋知稀	細田 灯	平栗悠貴	戸田悠賀	
5	横須賀市立浦賀中学校	浦賀じめじめ9	中村 拓	石垣慧弥	石橋宥佑	土田晃大		
6	横須賀市立浦賀中学校	В е р н ы й	高橋怜也	梶山息吹	高橋優太	藤波海斗		
7	横須賀市立公郷中学校	ALL☆STAR(オールスター)	江口 拓真	荒川 大輔	渡邊 健太郎	大上 武紀		
8	横須賀市立長井中学校	長井ドリームTN号	滝澤 力	沼田 晃輝	嘉山 達也	夏目 伸悟		
9	横須賀市立長井中学校	長井チャレンジSP	岸 海斗	梅澤 啓太	西村 優多	進藤 瑠直		
10	横須賀市立北下浦中学校	白演乙	榎本 蓮	原 尚史	蛭田 隆也			
11	横須賀市立北下浦中学校	河童	林 友雅	根岸 将義				
12	横須賀市立北下浦中学校	藤横⑨	野村 勇輔	一ノ関 直翔	大井 尋斗			
13	横浜市立希望が丘中学校	きゅうかんばあ	高橋 虹太	東 駿平	北崎 誠琉	望月 颯介		
14	横浜市立希望が丘中学校	応用Bチーム	杉本 蓮	相澤 武	町野 暉	関本 勇悟	阿久澤 篤弥	
15	平塚市立金旭中学校	デューク	木村英慈	伊藤公佑	中原一登	埜瀬大聖	サカイカツヒロガマン	
16	川崎市立中野島中学校	KOM	片桐 篤龍	岡本 高久	松本 陽佑	高木 翔太	二宮 孝太郎	松本 夏希
17	川崎市立中野島中学校	チームサティスファクション	眞鍋 浩亮	小林 元汰	望月 ハムザ	八木 健吾	志賀 芳紀	吉良 元希
18	平塚市立土沢中学校	TUCHISAWA	山室 翔	山田 力輝				
19	横須賀市立常葉中学校	麟鳳亀龍銀鱗躍動	平田 雄大	板野 大瑚	小早川 陸貴	永口一稀	阪本 啓太	
20	横須賀市立常葉中学校	スケルトン	荒川 周	渡辺 翼	川崎 健太郎	多田 健人	加藤 颯	鎌足 大翔

応用部門 試合進行スケジュール				
	A		B	
10:35	長井ドリームTN号	和	長井チャレンジSP	デューク
10:45	自演乙	TUCHISAWA	麟鳳亀龍銀鱗躍動	KOM
10:55	河童	きゅうかんばあ	ALL☆STAR(オールスター)	スケルトン
11:05	ジョーカーズ	MINERVA	藤横⑨	チームサティスファクション
11:15	和	応用Bチーム	デューク	В е р н ы й
11:25	TUCHISAWA	轟	KOM	浦賀じめじめ9
11:35	きゅうかんばあ	ALL☆STAR(オールスター)	河童	スケルトン
11:45	MINERVA	藤横⑨	ジョーカーズ	チームサティスファクション
11:55	長井ドリームTN号	応用Bチーム	長井チャレンジSP	В е р н ы й
12:05	自演乙	轟	麟鳳亀龍銀鱗躍動	浦賀じめじめ9
12:15	河童	ALL☆STAR(オールスター)	きゅうかんばあ	スケルトン
12:25	ジョーカーズ	藤横⑨	MINERVA	チームサティスファクション
13:10	抽選会			
13:35	車検			
14:00	25		26	
14:10	27		28	
14:20	29		30	
14:30	31		32	
14:40	33			
15:20	競技終了			
15:30	ロボット公開			
16:20	閉会式			
* 状況により抽選、車検の時間を早めることがあります、試合はできる限り合わせて進めます。				
* 全体の進行表から部門ごとで多少のずれがあります。				
* 1～33の番号順に試合を行います。				

H27年度 全国中学生創造ものづくりフェアinかながわ 創造アイデアロボットコンテスト

応用部門予選リーグ 組み合わせ

	Aリーグ	A1	A2	A3	勝	負	得点	失点	得失点差
A1	長井ドリームTN号 横須賀市立長井中学校		1	17					
A2	和 横須賀市立衣笠中学校			9					
A3	応用Bチーム 横浜市立希望が丘中学校								

	Bリーグ	B1	B2	B3	勝	負	得点	失点	得失点差
B1	長井チャレンジSP 横須賀市立長井中学校		2	18					
B2	デューク 平塚市立金旭中学校			10					
B3	В е р н ы й 横須賀市立浦賀中学校								

	Cリーグ	C1	C2	C3	勝	負	得点	失点	得失点差
C1	自演乙 横須賀市立下北浦中学校		3	19					
C2	TUCHISAWA 平塚市立土沢中学校			11					
C3	轟 横須賀市立衣笠中学校								

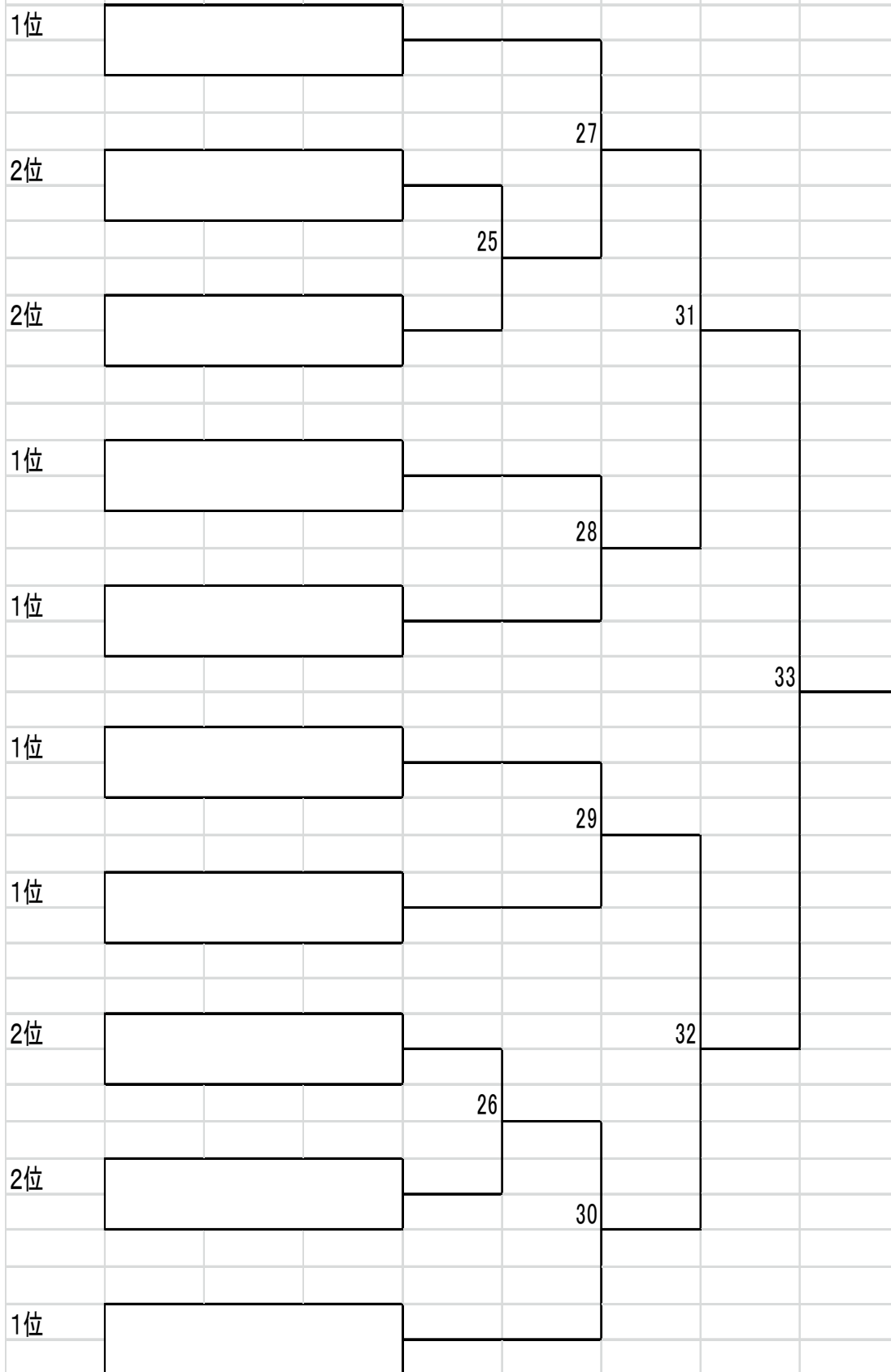
	Dリーグ	D1	D2	D3	勝	負	得点	失点	得失点差
D1	麟鳳亀龍銀麟躍動 横須賀市立常葉中学校		4	20					
D2	KOM 川崎市立中野島中学校			12					
D3	浦賀じめじめ9 横須賀市立浦賀中学校								

	Eリーグ	E1	E2	E3	E4	勝	負	得点	失点	得失点差
E1	河童 横須賀市立下北浦中学校		5	21	14					
E2	きゅうかんばあ 横浜市立希望が丘中学校			13	22					
E3	ALL☆STAR(オールスター) 横須賀市立公郷中学校				6					
E4	スケルトン 横須賀市立常葉中学校									

	Fリーグ	F1	F2	F3	F4	勝	負	得点	失点	得失点差
F1	ジョーカーズ 横須賀市立浦賀中学校		7	23	16					
F2	MINERVA 横須賀市立衣笠中学校			15	24					
F3	藤横⑨ 横須賀市立下北浦中学校				8					
F4	チームサティスファクション 川崎市立中野島中学校									

順位決定方法
 1、勝敗
 2、得失点差が大きいチーム
 3、得点が多いチーム
 4、抽選

平成27年度 創造アイデアロボットコンテスト 応用部門 決勝トーナメント



(6) パソコン入力コンクール（コンピュータ室で実施）

○参加資格 小・中学生であればどなたでも参加できます。

○費用 無料（県技・家研による団体登録とし、参加料の個人負担はなし）
※級・段位の認定証を希望する場合には、有料にて発行します（後日郵送）

○競技部門 第1部：ホームポジション基礎（競技時間 1 分）
第5部：和文A小学生高学年（競技時間 5 分）
第5部：和文中学生（競技時間 5 分）

※第5部和文中学生の部の1～3位の入賞者には、ものづくり教育フェアの全国大会への出場推薦権が与えられます。

※第1部ホームポジション基礎と第5部和文A小学生高学年との重複参加はできません

○形式 大会当日エントリーを行い、競技を行う。（何回でも挑戦可）

- ① 会場受付にて、申込書を記載します。ここで受験票が交付されます。
この受験票は、再チャレンジに必要ですので、なくさないでください。
※認定証の希望がある人は、現金を会場受付で支払ってください。
- ② 受付が終わったら室内に入り、スタッフの指示に従い、席に着きます。
基本情報を入力し、練習を始めてください。
- ③ 練習は何度行っても構いません。練習が済んだら、競技に参加します。
初期画面で大会参加を選択し、受験票の番号と氏名を入力し、競技を開始してください。
- ④ 競技を終了しても、再チャレンジを行うことが可能です。
ただし、ランキングに残るのは、最後にチャレンジした記録のみです。
2回目に競技を行った場合、1回目の記録は消えてしまいますので、注意してください。
※競技開設時間の中であれば、受験票を受付で提示し、何度でもチャレンジすることが出来ますが会場の混雑度によってお断りする場合があります。
- ⑤ ランキングは3回に分けて表示する予定ですが、最終的なランキングは、閉会式で発表します。（競技は15：00まで）

8. 【これまでの全国フェア～そして神奈川県のみ】

＜第1回フェア＞ 平成13年1月27日・28日 東京：代々木

はじめての全国中学生創造ものづくり教育フェアは、平成13年1月に開催されました。中学校の技術・家庭科の学びによる成果を発表し、広く国民に技術・家庭科の学びの重要性を訴える場として、当時の教科調査官の渡邊先生と当時の全日中会長の鹿島先生が全日本の研究会で提唱したことから、全国規模の大会を東京に集める動きがはじまりました。初回は東京の国立オリンピック記念青少年総合センターの国際交流棟での開催でしたが、施設のほんの一部で作品展示が行われたり、ロボットチャンピオンシップ（現在のロボコンの前身）の競技や各地での競技会の様子を伝える展示がなされた程度でした。

この年は、神奈川県からは横須賀市立鴨居中学校3年 吉田さん・大野さんの製作した「手回しおもちゃ」が展示されました。

＜第2回フェア＞ 平成14年1月26日・27日 東京：代々木

前年度に引き続き、東京代々木の国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟において、第2回フェアが開催されました。この年から木工の技（ものづくり競技大会）が全国大会の種目として採用されました。これに伴い、関東甲信越でも予選を運営していく動きが出はじめました。神奈川県でも、このフェアの運営を通し、次年度からの神奈川県予選会の企画を立て始めました。

この年の神奈川県の参加は、作品展への出品と、ロボコンで関東大会にオープンで参加し、勝ち抜いた2校が全国大会へと進出しました。

＜第3回フェア＞ 平成15年1月25日・26日 東京：代々木

この年から、全国フェアには「アイデアハーフパンツ」（衣生活）の部門が新設されました。と同時に、初めての神奈川県予選を行いました。この当時は、それぞれの学校で製作した作品とその様子を録画したビデオを見て審査を行っていました。この年はロボコンのB部門で横須賀市立追浜中学校が全国制覇を成し遂げたこと、および、茅ヶ崎市立円蔵中学校の遠藤さんの作品が全国1位（文部科学大臣奨励賞）を受賞したことが特筆されます。

＜第4回フェア＞ 平成16年1月24日・25日 東京：代々木

前年度、作品の審査・ビデオ審査による選考の難しさが反省として残ったことから、木工の部門において、初の競技大会を開催しました。木工は横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校において開催され、緊張感のある大会が行われました。また、少しずつ神奈川の選手が関東・全国でも活躍できるようになってきました。

＜第5回フェア＞ 平成17年1月22日・23日 東京：代々木

東京での最後の開催となった第5回フェア。すでに1月の恒例行事として定着してきました。本県では、ようやく参加校も増加し、木工に加えてロボコンの県大会をはじめて開催することができました。

＜第6回フェア＞平成18年1月21日・22日（TX記念大会） 茨城：つくば

第6回から、茨城県がつくばエキスポプレスの開通を記念して誘致した大会となりました。茨城県のスタッフが総動員で運営に携わっただけでなく、茨城県も完全バックアップ体制を整え、これまでのフェアの動員人数を大幅に塗り替えるだけのイベントになりました。また、初の大会としては「あなたのためのおべんとうコンクール」が立ち上げられました。

＜第7回フェア＞平成19年1月27日・28日（TX記念大会） 茨城：つくば

第7回は、神奈川県のすべての競技部門を統合し、「全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわ」を開催しました。（平成18年11月4日・5日 神奈川県立総合教育センター善行庁舎 西棟にて開催。総参加者数 542 名）神奈川県・神奈川県教育委員会・全産協の後援も受け、これまでよりも大きな賞を出

すことができました。また、この大会から「おべんとうコンクール」「パソコン入力コンクール」予選競技会を実施することができました。当日は文部科学省教科調査官の上野耕史先生も視察されました。

全国大会は、前年度に引き続き、茨城県による完全バックアップ体制を受け、エポカルつくばにて開催されました。参加者総数 12000 名の大イベントとなりました。

神奈川県から出場した横須賀市長井中学校・横須賀市立鷹取中学校が共に全国 3 位に入賞しました。

<第 8 回フェア>平成 20 年 1 月 26 日・27 日（TX 記念大会） 茨城：つくば

第 8 回は、神奈川県のすべての競技部門を統合した「全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわ」の 2 回目を開催しました。（平成 19 年 11 月 3 日・4 日 延べ参加者数 657 名）大和市立渋谷中学校の全面的な協力を頂き、開催することができました。当日は文部科学省教科調査官の岡 陽子先生も視察されました。

全国大会は、茨城県エポカルつくばにて開催される最後の年になりました。参加者総数 16000 名の大イベントとなりました。

神奈川県からは、横須賀市立岩戸中学校・茅ヶ崎市立円蔵中学校・横浜市立舞岡中学校・川崎市立今井中学校・横須賀市立長井中学校・大和市立渋谷中学校が出場しました。

<第 9 回フェア>平成 21 年 1 月 26 日・27 日 東京：北千住

第 9 回は、全国大会が東京都足立区（北千住）にて実施されました。会場は、北千住駅の THEATRE1010 にて「木工の技」「ハーフパンツ」「作品展」など行い、「ロボコン」は千寿桜堤中学校にて、「お弁当」は都立忍岡高校にて行いました。会場が分散をして、参加者が集まるかどうか心配でしたが、12500 名を超える来場者でした。

<第 10 回フェア>平成 22 年 1 月 23 日・24 日 東京：北千住

第 10 回は、新指導要領の発表を受け、競技内容の見直しを行う部門が多くありました。「ハーフパンツ」は「アイデアバッグ」となり、課題そのものが変更されました。「お弁当」は、いままで「ひき肉」を使うことが条件となっていました、その条件が“魚”となりました。また、「ロボコン」では、部門名が変わり、「A 部門」「B 部門」「C 部門」が「授業内部門」「応用部門」「映像部門」となりました。関東大会では、長野県軽井沢で実施しましたが、今まで「ロボコン」のみが競技を行っていましたが、「アイデアバッグ」と「木工の技」も競技を行いました。全国大会は、昨年度と同様、東京都足立区（北千住）にて実施されました。参加人数は 13000 名となりました。

<第 11 回フェア>平成 23 年 1 月 22 日・23 日 東京：新木場タワー他

第 11 回は、「お弁当」女子栄養大を会場に、「ロボコン」「パソコン入力」は銀座中学校を会場に、「木工」「アイデアバッグ」「生徒作品展」は新木場タワー・木材合板博物館を会場に、部門により開催地が分散する形での開催でした。競技の内容は昨年度のような大きな変更はなく実施されました。参加人数は 13000 名となりました。

関東大会では、茨城県水戸市で実施しました。「ロボコン」では、競技前にプレゼンテーションの時間が設定され、競技のみならず、プレゼンテーション用資料作りにも、生徒たちの工夫があらわれていました。

全国大会では、神奈川より、出場したチームの活躍は、以下の通りでした。

「ロボコン」横須賀市立長井中学校（審査員特別賞）

「お弁当」横須賀市立鷹取中学校（文部科学省賞・女子栄養大学賞）

「生徒作品」相模原市立共和中学校（全国中学校産業教育教材振興協会会長賞）

「パソコン入力」相模原市立上溝南中学校（毎日新聞社賞）

＜第12回フェア＞平成24年1月22日・24日 東京：新木場タワー他

第12回は、昨年度行われた女子栄養大学、銀座中学校、新木場タワーの3会場を使用して開催されました。競技の内容については、「木工の技」から「木工チャレンジコンテスト」と名称が変わる中、技術だけでなく、よりアイディアの求められる大会へと発展していきました。

また、関東大会は、地元神奈川県で開催で、県フェアでここ数年、お借りしていた渋谷中学校を会場として盛大に開催することができました。

「木工チャレンジ」 平塚市立中原中学校 厚生労働大臣賞

「おべんとう」 横須賀市立長井中学校 厚生労働大臣賞

＜第13回フェア＞平成25年1月26日・27日 東京：新木場タワー他

第13回は、女子栄養大学、中央区立佃中学校、新木場タワーの3会場を使用して開催されました。作品コンクールは新木場タワーから佃中学校に隣接する佃小学校体育館で行われました。また、関東大会は東京都で開催されました。

関東甲信越地区大会

「ロボコン 応用部門」 横須賀市立長井中学校（準優勝）

「ロボコン 映像部門」 横浜市立富岡中学校（全国審査）

全国大会

「生徒作品 技術分野」 小田原市立泉中学校（全国工業高等学校長協会理事長賞）

平塚市立中原中学校（全国市町村教育委員会連合会長賞）

「生徒作品 家庭分野」 横須賀市立鴨居中学校（全国工業高等学校長協会理事長賞）

「木工チャレンジ」 平塚市立中原中学校（林野庁長官賞）

「おべんとう」 横須賀市立長沢中学校（女子栄養大学学長賞）

＜第14回フェア＞平成26年1月25日・26日 東京：新木場タワー他

第14回は、昨年度同様、女子栄養大学、中央区立佃中学校、新木場タワーの3会場を使用して開催されました。パソコン・ロボコン・作品展ともに佃中学校での開催が最後になりましたが、盛大に行うことができました。おべんとうコンクール部門においては、文部科学大臣賞を頂くことができました。

「おべんとう」 横須賀市立長沢中学校（文部科学大臣賞）

＜第15回フェア＞平成26年1月24日・25日 東京：新木場タワー他

第15回は、女子栄養大学、新木場タワー、木材会館の3会場を使用して開催されました。パソコン・ロボコン・作品展ともに木材会での開催になりました。盛大に行うことができました。おべんとうコンクール部門においては、2年連続で同一校文部科学大臣賞を頂くことができました。

関東甲信越地区大会

「ロボコン 応用部門」 横須賀市立長井中学校

全国大会

「おべんとう」 横須賀市立長沢中学校（文部科学大臣賞）

「木工チャレンジコンテスト」 川崎市立西生田中学校（日本産業技術教育学会 会長賞）

「生徒作品コンクール 技術分野」 相模原市立大野南中学校（日本産業技術教育学会会長賞）

「ロボコン 応用部門」 横須賀市立長井中学校 （出場）

【おわりに】

このたびは、「第 16 回全国中学生ものづくり教育フェア in かながわ」にご参加くださ
いましてありがとうございます。

「ものづくり教育フェア in かながわ」は、平成 24 年度より県内 8 地区を順に会場と
し今年度で 4 回目が開催されることとなりました。藤沢市立長後中学校を会場に行われま
す。中学校の施設・設備をご提供くださり、関係の皆様には会場決定以降、いろいろとご
協力いただきまして、このような盛大な開催となりましたことを感謝申し上げます。

さて、技術・家庭科は普段の生活に密着した教科であり、生徒自身が自らの生活向上を
目指し、学んだことをすぐに実践できる教科です。心豊かな生き方を求め、生活の質を向
上させていくきっかけになるのです。

日々の生活はますます便利になり、どうかすると消費者が考える以上のモノが出回って
います。優れた性能を持つ家電製品によって生活時間にゆとりが生まれ、そのゆとりを彩
り豊かにするモノがさらに考えられ…。本当に必要なかどうかより、流行に踊らされて
いるのではないか。人それぞれの価値観にもよりますが、そのような生活が豊かな生活と
いえるでしょうか。

さて、日本が誇る世界一の技術が 3 月にデビューした北陸新幹線に使われています。16
両編成で 2 万本ものボルトが使われています。時速 250 キロメートルでの走行中、もしボ
ルトを締めるナットが外れ重要装置が脱落すれば大事故につながる。それを回避するた
めの点検と締め直しには気が遠くなるような労力と費用がかかる。そこで考えられたもの
が絶対に緩まないネジ。たかがネジ、しかしそのネジ一本が緩んで外れれば大惨事に繋が
ってしまう。必要に応じて技術は進化する。このネジを作ることができるのは日本の東大阪
市にあるハードロック工業しか存在しないそうである。

時代によって求められる技術は変わってきて当然ですが、大切なのは、限られた条件で
より良いモノを作り上げていこうとする熱い思いではないでしょうか。ものづくりフェア
では、ただ作品を作ったり競技を行うのではなく、多くの限られた条件を設けています。
板や布の大きさであったり、利用できる食材の制限であったりと部門ごとに異なりますが、
その限られた条件でよりよいモノを作り上げていこうという思いは変わらないと思います。
「ものづくり教育フェア in かながわ」では全国で入賞するほどの実力が発揮されていま
す。来年度開催の県央地区のご支援をいただき、レベルアップとともに裾野の広がりを熱
い思いが支えてくれるように願っています。

神奈川県公立中学校教育研究会 技術・家庭科研究部会
事務局（フェア事務局長）
茅ヶ崎市立松林中学校 総括教諭 倉本 孝二

【目 次】

1. 第16回全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわ の開催にあたって
2. 運営委員・審査員 一覧
3. 会場図
4. 全体プログラム
5. 会場使用上の注意
6. タイムテーブル
7. 部門別要項 ・参加者一覧
 - (1) 生徒作品コンクール
 - (2) 木工チャレンジコンテスト
 - (3) 豊かな生活を創るアイデアバッグ
 - (4) あなたのためのおべんとうコンクール
 - (5) 創造アイデアロボットコンテスト
 - (6) パソコン入力コンクール
8. 全国フェア～そして神奈川大会のあゆみ
9. おわりに

第 16 回全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわ の開催にあたって

大会会長 高 浪 文 隆
(神奈川県公立中学校教育研究会
技術・家庭科研究部会 部会長
横浜市立緑が丘中学校 校長)

第 16 回目を迎える全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわ は 3 年前より神奈川県内各地区で順番に開催される「in かながわ」(神奈川大会)として 4 年目の年となりました。

昨年度までは横須賀市立常葉中学校、横須賀市立諏訪小学校の施設をお借りしてまいりましたが、本年度は藤沢市立長後中学校をお借りしての開催となりました。

『ものづくりは、ひとづくり、国づくり』という本大会の理念は、第 1 回目から変わらず、現在まで引き継がれております。この理念は、技術・家庭科の理念でもあると考えます。

『ものづくり』の必要性は、様々なところで叫ばれています。

本大会も、中学生に『ものづくり』の発表の場を提供し、広く「ものづくり教育」を振興する目的で開催されてきました。

神奈川大会(県フェア)につきましては、次年度の開催地は大和市が予定されております。

また、関東甲信越大会につきましても、本年度は群馬県での開催となっております。さらに関東甲信越地区の中学生が一堂に会し、お互いに切磋琢磨しあえる場となることを期待しております。

神奈川県公立中学校教育研究会 技術・家庭科研究部会が総力をあげて取り組む「ものづくりフェア」はものづくりの“技能”だけでなく、技術と社会や環境とのかかわりや家庭の機能についても理解を深めていただく場になればと願っています。

「全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわ」開催目的

- 1 県内の中学生が競技会や作品展を通して「ものづくり学習」の成果を発表し、表彰することにより、ものを創る喜びを味わう機会とするとともに、『ものづくり』への関心・意欲を高揚させる。
 - 2 県民に広く「ものづくり教育」の重要性と「ものづくり教育」によって培われた創造的な技能や生活への実践的な態度を認識していただき、啓発を図る。
 - 3 「ものづくり教育」の充実と発展のために中学生やものづくり教育関係者等の研修を深める。
 - 4 県内の中学生の技術・家庭科の学習状況を把握し、学習の成果を確認する。
- 以上、4 点を達成するよう推進いたします。

開催にあたり、神奈川県教育委員会、藤沢市教育委員会、鎌倉市教育委員会、茅ヶ崎市教育委員会、寒川町教育委員会、神奈川県公立中学校長会、藤沢市立中学校長会、鎌倉市立中学校長会、茅ヶ崎寒川地区中学校長会、(社)全国中学校産業教育教材振興協会等ものづくり教育に関わる諸機関のご後援をいただき、感謝申し上げますとともに本大会が関係者の皆様のお力を得て、素晴らしい大会になることを期待いたします。

2. 「運営委員・審査員一覧」（敬称略）

大会会長	高浪 文隆	県技・家研部会長	横浜市立緑が丘中学校 校長
大会副会長	関場 孝男	県技・家研副部会長	横須賀市立不入斗中学校 校長
	西岡 正江	県技・家研副部会長	鎌倉市立第一中学校 校長
	和泉田政徳	県技・家研副部会長	川崎市立川崎高等学校附属中学校 校長
	杉本 祐一	県技・家研副部会長	相模原市立串川中学校 校長
	西浜 馨	県技・家研副部会長	平塚市立春日野中学校 校長

大会運営委員長 倉本 孝二（県技・家研フェア事務局長 茅ヶ崎市立松林中学校 総括教諭）

大会運営副委員長 影山 聡史（県技・家研事務局長 横須賀市立長沢中学校 教諭）

大会審査員・特別審査員（敬称略）

山崎 幸子	神奈川県教育委員会 子ども教育支援課 指導主事
小倉 修	神奈川県教育委員会 指導主事
坂本 智	横浜国立大学 教育人間科学部 教授
小林 大介	横浜国立大学 教育人間科学部 准教授
鬼藤 明仁	横浜国立大学 教育人間科学部 准教授
中林 由美子	茅ヶ崎市教育委員会 教育推進部 教育指導担当部長兼指導主事
瀧谷 典子	藤沢市教育委員会 指導主事
池田 吉伸	鎌倉市立深沢中学校 校長
出水 仁美	大和市立光丘中学校 教諭
三宅 真実	東京ガスコミュニケーションズ株式会社 食コミュニケーション事業部スーパーバイザー
山口 薫	鎌倉市立第一小学校栄養教諭
佐藤 修	相模原市立小山中学校 校長
鈴木 茂和	藤沢市立藤ヶ岡中学校 教頭
比留川 義弘	大和市立光丘中学校 総括教諭

《大会実行委員》

＜総務・庶務＞【チーフ】倉本 孝二 影山 聡史

宇條 健 井上 修治 比留川 義弘

＜会計＞【チーフ】荒木 聡子

倉本 孝二 山科 隆典

＜受付＞【チーフ】松本 絵梨香

平島 慎一 松田 光司 秋澤 幸政 東 栄子 三田 諭 石丸 敬三 木村恵美子
鈴木 智和 森田 敦子 口田 正文 中山 博美 麻野 琴美 木村 弘美 三尾 信行
田口 幸子

＜接待＞【チーフ】松本 絵梨香

大村 裕美子 三浦 利絵

＜式典＞【チーフ】倉本 孝二

井上 修治 荒木 英明 松井 悠平 菅 雅仁

＜警備・生徒指導＞【チーフ】倉本 孝二

市丸 祐介 橋本 將行 雲宮 有一朗 丸山 千恵子 片平 知 二宮 信
鈴木 利明 飛田 京子 加納 麻里子 堀内 淳子 久村 ゆかり 川崎 武晴
岩村 知明 池田 喜代美

＜駐車場・道案内＞【チーフ】山科 隆典

内田 亮 長谷川 好成 近藤 暢一 山田 幸太郎
上條 浩之 古屋 渉 裾野裕果子 永山 孝子

【チーフ】山科 隆典

＜会場誘導＞【チーフ】山科 隆典

加藤 栄香 近藤 雅美

＜賞状＞【チーフ】影山 聡史

松本 八重子 飛矢崎 隆

＜記録＞【チーフ】山口 修司

熊木節子 安田ひとみ

<生徒作品コンクール>

<豊かな生活を創るアイデアバッグ>

【運営責任者】西浜 馨 【チーフ】荒木 聡子 松本 絵梨香
窪田 あけみ 瀬戸 万里江 川島 えり子 柳川 紀子 丸山 千里 井上 知子
渡邊 桂 白勢 まどか 清宮 律子 高橋 八重子 阿部 彩子 北畠 麻希子
矢野 智美

<あなたのためのおべんとうコンクール>

【運営責任者】西岡正江 【チーフ】涌井佐喜恵 平田裕美子 松山弘子
小玉 祐子 堀内 淳子 千葉麻里亜 三浦 あゆみ 越地 瞳 高橋智子
佐藤 恵子 西村 雅子 千代間真咲

<木工チャレンジコンテスト>

【運営責任者】杉本 祐一 【チーフ】西澤 裕 浦田 智禎
齋藤 崇詞 鈴木 秀明 木村 伸司 斉藤 和彦

<創造アイデアロボコン>

【運営責任者】和泉田 政徳 【チーフ】中島 智洋 上野勝己
長谷田 修 内田 修平 橋本 典明 江副 延子 新井 弘子 町山 智子 高橋 加奈子
柴田 佳世子 森田 ひとみ 田代 信一 菊池 貴大 細田 暁彦 矢坂 健太郎 大里 明広
本間 智寛 菊池 貴大 佐久川 仁 杉崎 弘茂 片山 誠 加納 洋道 酒井 美香
福本 美幸 越名 友美 宮田 恵美 藤田 利夫 黒部 研一朗 磯部 和弘 國分 裕樹
浜田 慈大 那須 貴之 小路 尚矢 熊本 保之 毛塚佐千雄 岩崎 康二 吉田 昂生
上野 忠章 公家 大地 小林 久直

<パソコン入力コンクール>

【運営責任者】関場 孝男 【チーフ】山科 隆典
谷津 裕 山田 篤史 廣野 義明 岩田 実

3. 会場について

藤沢市立長後中学校

〒252-0807 神奈川県藤沢市下土棚 590

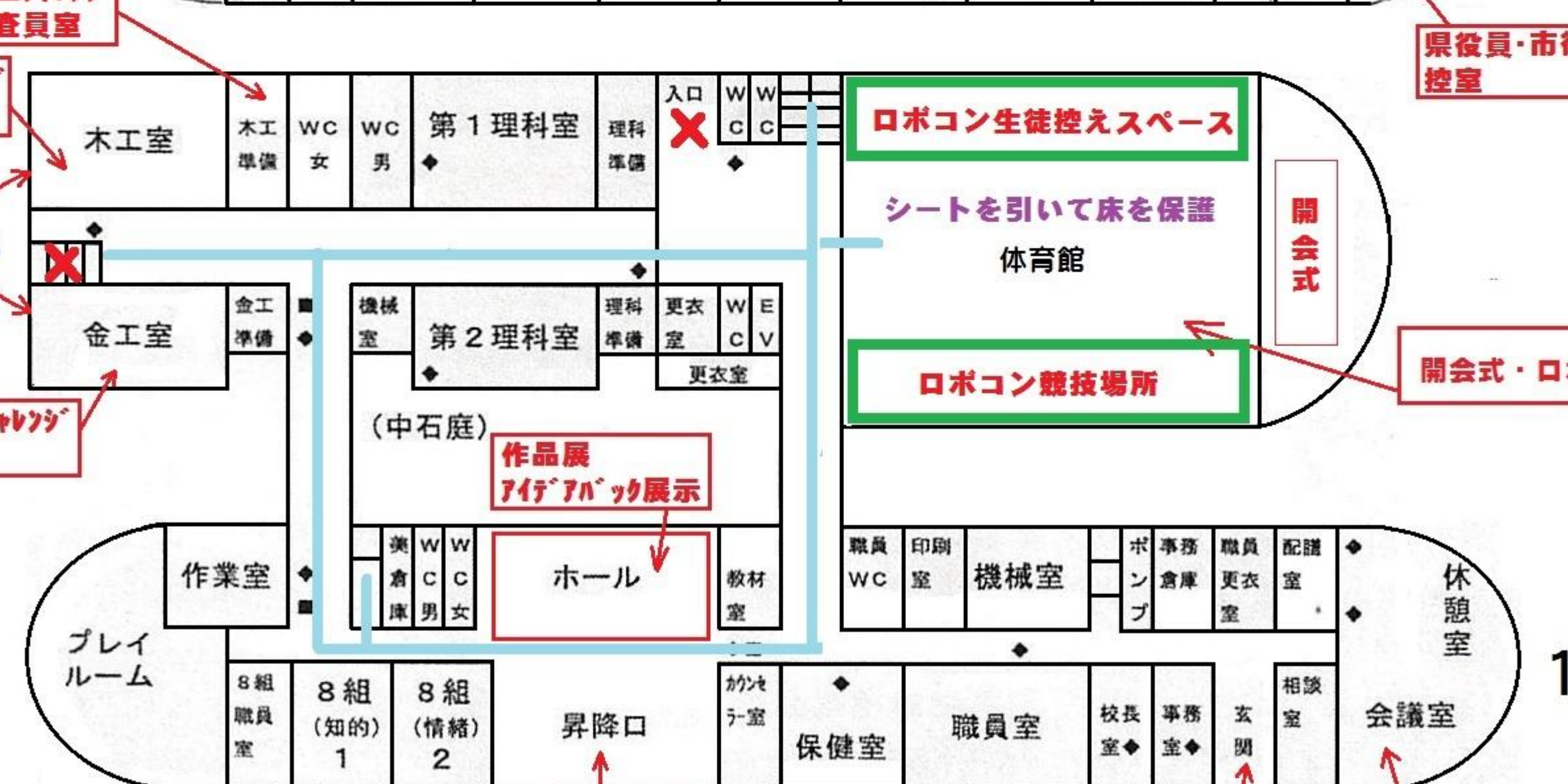
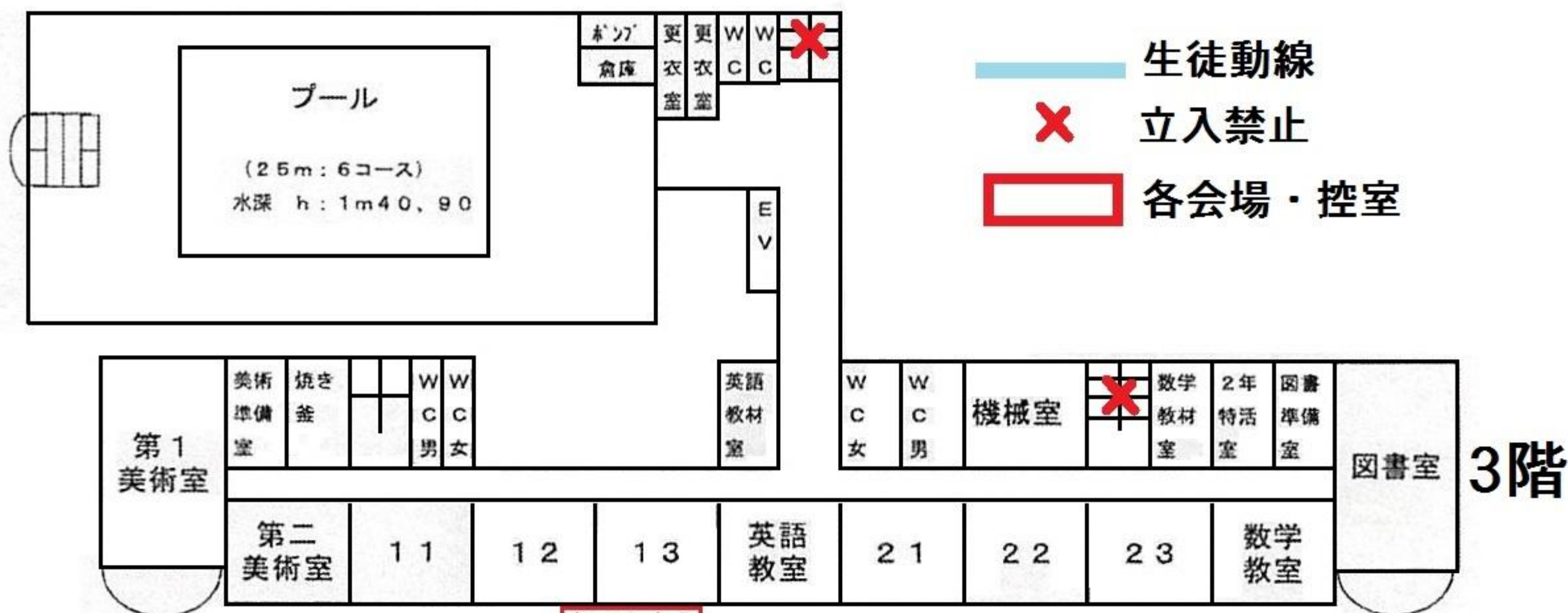
TEL 0466-44-0341

小田急江ノ島線 長後駅 西口より徒歩8分

会場周辺地図



第16回 全国中学生創造ものづくり教育フェアinかながわ 会場図



4. プログラム

11月7日（土）出場生徒受付 8：20～（予定）

【開会式】		司会
1．開式の言葉	大会副会長	
2．大会会長あいさつ	大会会長	高浪 文隆
3．会場校挨拶		
4．祝辞	藤沢市立長後中学校長 神奈川県教育委員会 湘南地区を代表して ()	山崎 幸子 様
5．諸注意	大会運営委員長	倉本 孝二
6．参加生徒決意表明		
木工チャレンジコンテスト	()	
あなたのためのおべんとうコンクール	()	
創造アイデアロボットコンテスト	()	
7．閉式の言葉	大会副会長	()

○各部門別競技・展示（時間の詳細はタイムテーブル参照）

<午前>

- ・ロボコン 予選リーグ
- ・あなたのためのおべんとうコンクール（午前の部）
- ・木工チャレンジコンテスト

<午後>

- ・ロボコン 決勝トーナメント
- ・あなたのためのおべんとうコンクール（午後の部）
- ・木工チャレンジコンテスト

<前日>

- ・パソコン入力コンクール
- ・生徒作品コンクール 作品展示
- ・豊かな生活を創るアイデアバッグ 作品展示
- ・あなたのためのおべんとうコンクール レポート展示

【部門別閉会式】		司会：各部門の役員又は事務局
1．開式の言葉		
2．結果発表	各部門担当事務局より	
3．表彰		
4．講評	各審査委員長より	
5．閉式の言葉		

5. 【会場使用上の注意】

- 荷物整理と貴重品管理 十分に気をつけてください。
貴重品については引率の先生に預けるか、携行してください。
- 外ばきの管理 各自で持って移動してください。
上ばきと外ばきはしっかり区別してください。
- 競技会場内は、競技者と見学者、指導者の席が分かれています。
エリアを守って活動してください。詳しくは競技担当者へお尋ねください。
- 施設内の備品および展示物については、一切手を触れないでください。
- ロボコン競技におけるメンテナンス作業は指定エリアで行ってください。
競技会開始前の説明で指示します。(会場の電気容量等の関係があります)
武道場・廊下等での作業は厳禁です。
- エレベーターは使用しないでください。
通行禁止・一般教室等立ち入り禁止等の指示を守ってください。
- 会場内の飲食は指定場所以外禁止です。
競技部門により控室が用意されている場合でも同じです。
各部門の事務局より説明がありますのでその指示に従ってください。
- ごみはすべて持ち帰ってください。
- バイクを含め、学校敷地内、学校周辺は駐車禁止です。
ロボットや食材の搬入・搬出がすみ次第、自動車を移動してください。
駐車は周辺の有料駐車場を利用してください。
- 何か困ったことなどありましたら、遠慮なく受付または大会本部までお知らせください。

マナーとルールを守って、気持ちのよい大会にしましょう。

【お願い】

- 会場内での写真撮影は、フラッシュ等を使用しないでください。競技の妨げになります。
選手は限られた時間・ルールの中で最善をつくして競技に臨んでいます。
- 参加競技以外にも PC 入力コンクールは予約なしで参加できます。
競技終了後や競技の合間にチャレンジしてみましよう。
また、自分の参加競技以外の競技についても応援・見学してください。

6.タイムテーブル

2015 全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわの時間の流れ

	1Fホール アイデアバック・作品展	調理室 おべんとう会場	第1審査室 おべんとうプレゼン会場	第2審査室 おべんとう生徒控室	第3審査室 おべんとう審査員控室	木工室 木工生徒控室	金工室 木工会場	体育館 ロボコン会場	パソコン室 PC入力会場	
7:30 ~										
7:40 ~										
7:50 ~										
8:00 ~	8:00 受付開始									
8:10 ~										
8:20 ~										
8:30 ~										
8:40 ~								開会式		
8:50 ~										
9:00 ~									受付準備	
9:10 ~		午前チーム準備	おべんとうコンクール準備室	おべんとう審査員控室				会場整理		
9:20 ~	生徒作品コンクール・アイデアバック展示	午前チーム競技				準備・事前説明	審判・顧問会議 キャプテン会議	パソコン入力コンクール競技		
9:30 ~										
9:40 ~										
9:50 ~										
10:00 ~										
10:10 ~										
10:20 ~										
10:30 ~										
10:40 ~										
10:50 ~										
11:00 ~		午前チーム準備	おべんとうコンクール準備室		昼食・休憩	予選リーグ	車検 および 生徒ルール確認			
11:10 ~										
11:20 ~										
11:30 ~	スタッフ準備						午前チームプレゼン			
11:40 ~										
11:50 ~		午後チーム準備	おべんとうコンクール準備室		昼食・休憩	後半製作競技				
12:00 ~										
12:10 ~										
12:20 ~										
12:30 ~										
12:40 ~		午後チーム競技	おべんとうコンクール準備室		製作予備時間	車検				
12:50 ~										
13:00 ~										
13:10 ~										
13:20 ~										
13:30 ~		午後チームプレゼン	おべんとうコンクール準備室		プレゼン	決勝トーナメント				
13:40 ~										
13:50 ~										
14:00 ~										
14:10 ~										
14:20 ~		おべんとうコンクール準備室	おべんとうコンクール準備室		最終結果発表 部門閉会式					
14:30 ~										
14:40 ~										
14:50 ~										
15:00 ~										
15:10 ~										
15:20 ~										15:15まで
15:30 ~					部門閉会式				審査及びロボット公開	
15:40 ~										
15:50 ~										
16:00 ~										
16:10 ~									表彰式・閉会式	
16:20 ~										
16:30 ~										
16:40 ~										
16:50 ~										
17:00 ~										

7. 部門別要項・参加者一覧

(1) 生徒作品コンクール部門（ホールに作品を展示）

I 部門 授業内製作部門（各分野 3 点を全国大会へ出品予定）

技術分野・家庭分野ともに総製作時間数のうち、80%以上の時間が教科の授業内に創造製作した作品の部門。（総合学習のもの、放課後活動等は含みません）

II 部門 自主製作作品部門（各分野 2 点を全国大会へ出品予定）

技術分野・家庭分野ともに、長期休業・放課後活動等で技術・家庭科で学んだ知識や技術を発揮して創造製作した作品の部門。

出品作品一覧（敬称略）

〈I 部門：授業内製作作品部門〉

No.	分野	部門	作品名	学校名	生徒名
1	技術	I	マガジンラック	小田原市立泉中学校	石井 玲奈
2	技術	I	サイガー	横浜市立岡津中学校	三浦 才雅
3	技術	I	おかもちファイヤー	横浜市立岡津中学校	一之瀬 大晟
4	技術	I	曲線美(マルチラック)	川崎市立生田中学校	下村 悠樹
5	技術	I	本立て	川崎市立今井中学校	荒木 穰
6	技術	I	引き出し付本棚	川崎市立南生田中学校	小島 大征
7	技術	I	理想の本入れ	川崎市立白鳥中学校	安藤 優太
8	技術	I	ピアノ楽譜立て	川崎市立白鳥中学校	遠藤 あさひ
9	技術	I	何でもbox	川崎市立白鳥中学校	邊見 奈緒
10	技術	I	持ちやすい便利棚	川崎市立渡田中学校	ポソ田中 絵美梨
11	技術	I	プランター	川崎市立橘中学校	石川 知
12	技術	I	私の整理整頓棚	川崎市立菅生中学校	野村 あやね
13	家庭	I	着古したトレーナーから作った便利バッグ	横浜市立豊田中学校	中山 健太郎
14	家庭	I	着られなくなったお気に入りのワンピースで作るティッシュボックスカバー	横浜市立豊田中学校	飯塚 千開
15	家庭	I	刺し子の弁当包み	横浜市立本郷中学校	久根次 蓮華
16	家庭	I	赤ちゃんじん平	横浜市立本郷中学校	藤原 波流
17	家庭	I	3歳用の甚平	横浜市立本郷中学校	山下 華
18	家庭	I	ファイルカバー	川崎市立長沢中学校	谷澤 巴菜
19	家庭	I	ファイルカバー	川崎市立長沢中学校	辻 英恵
20	家庭	I	2pocketシューズケース	川崎市立菅中学校	木村 愛弓
21	家庭	I	クラッチバッグ	川崎市立南生田中学校	萩原 那花
22	家庭	I	クラッチバッグ	川崎市立南生田中学校	齋藤 みなみ
23	家庭	I	幸せのクローパー	川崎市立井田中学校	井上 愛美
24	家庭	I	エコバッグ	藤沢市立湘洋中学校	川上 流花

〈Ⅱ部門：自主製作作品部門〉

No.	分野	部門	作品名	学校名	生徒名
1	技術	Ⅱ	山谷机	横浜市立岡津中学校	山谷 翔太
2	技術	Ⅱ	えんとつ	横浜市立岡津中学校	小川 直哉
3	技術	Ⅱ	三太夫	横浜市立岡津中学校	矢口 凌雅
4	技術	Ⅱ	I'll be back.	横浜市立岡津中学校	森谷 聡
5	技術	Ⅱ	Mk-Ⅱ	横浜市立岡津中学校	茂木 美宏
6	技術	Ⅱ	リク王	横浜市立岡津中学校	藤井 凌空
7	技術	Ⅱ	モアイ2	横浜市立岡津中学校	千葉 陽生
8	技術	Ⅱ	あいみボックス	横浜市立岡津中学校	清水 愛美
9	技術	Ⅱ	ぺったんボード	相模原市立緑が丘中学校	岸本 玲奈
10	技術	Ⅱ	手で転がすピンボール	横須賀市立大楠中学校	福本 翔哉
11	技術	Ⅱ	折りたたみサイドテーブル	相模原市立大野南中学校	藤田 七緒
12	技術	Ⅱ	たな	相模原市立大野南中学校	鈴木 和久
13	技術	Ⅱ	便利BOX	相模原市立大野南中学校	新江 春佳
14	技術	Ⅱ	イスにもなる収納箱	相模原市立大野南中学校	木間 龍輝
15	技術	Ⅱ	椅子	相模原市立大野南中学校	九嶋 亮太
16	技術	Ⅱ	踏み台	相模原市立大野南中学校	二宮 貴太
17	技術	Ⅱ	祖父の庭いす	相模原市立大野南中学校	前田 尚太朗
18	技術	Ⅱ	永年のイス	相模原市立大野南中学校	加藤 朋樹
19	技術	Ⅱ	どのむきでも使えるたな	相模原市立大野南中学校	佐野 綾香
20	家庭	Ⅱ	きゃんでいすごろく	小田原市立酒匂中学校	竹内 このみ 奥山 遥 柴崎 藍 沖 夏美
21	家庭	Ⅱ	みんなでつなぐ命の輪	横須賀市立大楠中学校	鈴木 智恵
22	家庭	Ⅱ	ピース ティー パーティー	横須賀市立常葉中学校	小菅 雪月
23	家庭	Ⅱ	張ってはがせる！しょくざい図鑑	横須賀市立常葉中学校	杉本 唯衣
24	家庭	Ⅱ	私の思い出！！2015	横須賀市立常葉中学校	宮本 果央
25	家庭	Ⅱ	ブックカバーみたいな収納ファイル	横須賀市立常葉中学校	岩尾 佳南
26	家庭	Ⅱ	きれいに整理用バッグ	横須賀市立常葉中学校	太田 瑞希
27	家庭	Ⅱ	取っても取らなくても使える小物入れ	横須賀市立常葉中学校	清水 さやか
28	家庭	Ⅱ	クロスステッチの香りぶくろ	横須賀市立常葉中学校	京須 美玲
29	家庭	Ⅱ	食べたくなる楽しいお弁当	横須賀市立常葉中学校	牧野 百花
30	家庭	Ⅱ	おむすび枕	小田原市立泉中学校	佐々木 由梨子
31	家庭	Ⅱ	リメイクかっぽう着	小田原市立泉中学校	早野 優花
32	家庭	Ⅱ	トウシューズケース&シューキーパー	小田原市立泉中学校	鈴木 雛菜乃
33	家庭	Ⅱ	ワクワクお散歩バッグ	小田原市立泉中学校	山本 夏凧
34	家庭	Ⅱ	クッション パズル パラ	小田原市立泉中学校	江田 優奈
35	家庭	Ⅱ	変身防災ずきん	小田原市立泉中学校	小倉 帆乃花
36	家庭	Ⅱ	クローバー畑の写真立て	小田原市立泉中学校	柏木 杏里
37	家庭	Ⅱ	おもちゃwelcome house	小田原市立泉中学校	池田 真衣
38	家庭	Ⅱ	パステル手袋	小田原市立泉中学校	加藤 千城
39	家庭	Ⅱ	Happy wedding drees	小田原市立泉中学校	石黒 真帆

40	家庭	Ⅱ	見て楽しいタルト	茅ヶ崎市立松浪中学校	渡邊 晴菜
41	家庭	Ⅱ	さるブラシ-ぼくといっしょにはみがきしよう-	茅ヶ崎市立松浪中学校	大和 祐菜
42	家庭	Ⅱ	森の中の仲間たち	茅ヶ崎市立松浪中学校	浜中 爽
43	家庭	Ⅱ	change doll	茅ヶ崎市立松浪中学校	田所 優美
44	家庭	Ⅱ	食べ物パカッ	茅ヶ崎市立松浪中学校	根岸 未来
45	家庭	Ⅱ	くるくるベッドメリー	茅ヶ崎市立松浪中学校	青木 琴音
46	家庭	Ⅱ	ワクワク、さかなつり！	茅ヶ崎市立松浪中学校	湯川 ちづる
47	家庭	Ⅱ	マトリョーシカfamily	茅ヶ崎市立松浪中学校	比嘉 彩乃
48	家庭	Ⅱ	Let'sお料理！パッチンお手伝いエプロン	茅ヶ崎市立松浪中学校	上垣 えりか
49	家庭	Ⅱ	羊さんのカフェ	茅ヶ崎市立松浪中学校	石井 美波
50	家庭	Ⅱ	刺し子の基平	横浜市立本郷中学校	齊藤 海沙葵
51	家庭	Ⅱ	多機能ゴミ箱ベルト	横浜市立本郷中学校	武藤 桃花
52	家庭	Ⅱ	見た目をきれいに！手提げバッグ	横浜市立本郷中学校	宗像 駿
53	家庭	Ⅱ	フルーツ神経衰弱	横浜市立本郷中学校	渋谷 瑛奈
54	家庭	Ⅱ	自己流 防災頭巾	横浜市立本郷中学校	村上 力暉
55	家庭	Ⅱ	ウォールポケット	横浜市立本郷中学校	佐藤 陽向
56	家庭	Ⅱ	栄養分離セット	相模原市立緑が丘中学校	曾我 千代乃 大島 実結
57	家庭	Ⅱ	ペタペタ絵本	相模原市立緑が丘中学校	金井 萌
58	家庭	Ⅱ	自転車パラダイス	相模原市立緑が丘中学校	小宮 岳
59	家庭	Ⅱ	みんなでカレーを作ろう！！	相模原市立緑が丘中学校	須川 琴未
60	家庭	Ⅱ	ケーキ屋さんになりきって	相模原市立緑が丘中学校	瀧沢 茜 村田 洋絵
61	家庭	Ⅱ	どれがあてはまるかな？？アニマルクッション	相模原市立緑が丘中学校	齋藤 安 島村 桜子
62	家庭	Ⅱ	うさちゃんのいちにち	相模原市立緑が丘中学校	土井 海里 太田 結 中村 美梨 佐藤 明佳
63	家庭	Ⅱ	しりとり絵本	相模原市立緑が丘中学校	真那子 茜
64	家庭	Ⅱ	3wayバッグ	横須賀市立追浜中学校	佐藤 瑞初
65	家庭	Ⅱ	Herbivorous	横浜市立本牧中学校	鈴木 詩
66	家庭	Ⅱ	「和」に挑戦！	横浜市立本牧中学校	小粥 莉子
67	家庭	Ⅱ	エプロンシアター「はらぺこあおむし」	横浜市立旭北中学校	羽鳥 愛海
68	家庭	Ⅱ	古着でおしゃれなバッグ	横浜市立旭北中学校	伊藤 瞳
69	家庭	Ⅱ	リメイクバッグ	横浜市立戸塚中学校	福田 麗夏
70	家庭	Ⅱ	シャツコースター	横浜市立戸塚中学校	谷口 明日菜
71	家庭	Ⅱ	シャーリングワンピース	横浜市立戸塚中学校	南 怜奈
72	家庭	Ⅱ	ギャザースカート	横浜市立戸塚中学校	南 舞奈
73	家庭	Ⅱ	絵本「白くまと夢」	藤沢市立湘洋中学校	萩谷 来美
74	家庭	Ⅱ	わたしはだあれ？	藤沢市立湘洋中学校	吉澤 優理
75	家庭	Ⅱ	布絵本	藤沢市立湘洋中学校	岩本 真里奈
76	家庭	Ⅱ	幼児のおもちゃ	藤沢市立湘洋中学校	安部 新菜
77	家庭	Ⅱ	剣道着	相模原市立大野南中学校	金子 莉子

(2) 木エチャレンジコンテスト（金工室にて競技を実施）

1： 予選：規定作品

予選では学習机の上の書籍や文具類（以下「アイテム」と呼ぶ）を整理収納できる製品を構想する。
製作品の大きさは3辺の合計の長さが160cmとし、以下の条件を満たすものとする。

- ・上記の課題について設計し、3時間30分以内で制作できるものとする。
- ・使用する材料は木材(t15×200×900：2枚)と合板(t4×450×450：1枚)とする。
- ・製品の大きさは、3辺の合計160cm以内までとする。
※材料取りをする際に、縦引きによる切断を含めること。
※くぎ(真鍮 32mm・38mm)・酢酸ビニル樹脂系接着剤を使用する。
- ・接合金具は（釘、木ねじ、ボルトナット、ノックダウン金具、補強金具蝶番）のみとする。
〔プラスチック等の使用は出来ません。〕

以上の条件を満たす作品の構想図（等角図またはキャビネット図）で予選を行う。
なお、この課題は全国大会の作品募集に準ずる課題です。

2：神奈川県大会…予選通過者最大18名で行う。

（ただし原則として1校3名を予選通過の上限とする。）

予選の構想図を作品にする。

<予選参加者名簿>

No.	選 手 氏 名	所 属 中 学 校	学年	性	備考
1	大森 遥哉	横浜市立 岡津中学校	2	男	
2	森谷 聡	横浜市立 岡津中学校	2	男	
3	矢口 凌雅	横浜市立 岡津中学校	2	男	
4	松本 陸	川崎市立 白鳥中学校	2	男	
5	伊藤 香菜子	川崎市立 西生田中学校	3	女	
6	松尾 潮音	川崎市立 西生田中学校	3	女	
7	山田 ひかる	川崎市立 西生田中学校	3	女	
8	蒲地 堅	横須賀市立 長井中学校	2	男	
9	生出 悠	平塚市立 春日野中学校	3	女	
10	白倉 由梧	平塚市立 春日野中学校	2	男	
11	熱田 乃梨子	平塚市立 中原中学校	2	女	
12	新井 駿	平塚市立 中原中学校	3	男	
13	米野 梨子	平塚市立 中原中学校	2	女	
以上 13名 が予選を通過して、本戦に参加いたします。					
14	加藤 文珠	川崎市立 西生田中学校	3	女	
15	小島 凜	川崎市立 西生田中学校	3	女	
16	村原 源	平塚市立 中原中学校	2	男	

（３）豊かな生活を創るアイデアバッグコンクール（ホールに作品を展示）

＜作品の条件＞

- ・材料費２０００円以下。
- ・ポケットは１つ以上つけ、バッグ本体に縫いつける。（ポケット口は三つ折りにし、手でまつり縫いをする。）
- ・スナップは１つ以上つける（ボタンを付けることは可能）
- ・裏地をつけずに一重仕立てとし、立体構成にする。また、バッグの口がふさがるように（中身のない工夫をする）する。
- ・使用する布の面積は１００cm×５０～１００cmとする。（使用する布は複数種類使っても良い）
- ・全国大会では型紙配置から３時間３０分で製作を行うことになるので、それを目安にしてデザインや機能を絞り込むことが望ましい。

＜審査について＞

- ・全国大会に準じて行います。
- ・この審査によって選考された作品は関東甲信越大会に推薦されます。
- ・県フェアにおいては応募作品の展示のみを実施します。

作品一覧

No.	分野	作品名	学校名	生徒名	ふりがな	年	性別
1	家庭	旅行好きな祖母のためのバッグinバッグ	横須賀市立長沢中学校	星山 七海	ほしやま ななみ	2	女
2	家庭	リメイクバッグ	横浜市立本郷中学校	田中 杏佳	たなか きょうか	1	女
3	家庭	lunch box	横浜市立本郷中学校	飯村 真心	いいむら こころ	3	女
4	家庭	お料理教室のパンやケーキ、レシピなどを上手に持って帰れる2wayバッグ	川崎市立田島中学校	白倉 仁美	しらくら ひとみ	2	女
5	家庭	妹のおでかけバッグ	川崎市立田島中学校	大友 優希	おおとも ゆうき	3	女
6	家庭	母のための弟の荷物バッグ	川崎市立田島中学校	鈴木 未来	すずき みく	3	女
7	家庭	ありそうでなかったマイエコバッグ	川崎市立田島中学校	佐藤 美穂	さとう みほ	3	女
8	家庭	ショルダーバッグ	鎌倉市立深沢中学校	石田 真嬉	いしだ まき	3	女
9	家庭	リンクサイドショルダーバッグ	鎌倉市立深沢中学校	倉澤 紗花	くらさわ すずか	1	女
10	家庭	習い事バッグ	鎌倉市立深沢中学校	松前 芽依	まつまえ めい	1	女
11	家庭	ランチバッグ又はお散歩バッグ	鎌倉市立深沢中学校	鈴木 絢子	すずき あやこ	1	女
12	家庭	アクセサリ一的クラッチバッグ	鎌倉市立深沢中学校	加納 侑果	かのう ゆうか	3	女

(4)「あなたのためのおべんとう」コンクール（調理室にて競技を実施）

《作品の条件》

- 対象者「あなた」を設定し、食べる季節(旬)や対象者に応じた栄養所要量、対応する食品群等を意識して分量を決めて調理する。
- 材料費の目安は、1 チーム 1 人 800 円×人数分とし、食材（米や調味料も含む）は参加者が準備する。
- 必ず規定課題「魚（すり身や干物、缶詰、瓶詰め、冷凍も可。ただし、甲殻類（エビ、イカ、カニ）は魚の仲間としない。」
- 弁当箱、弁当小物は各自で選ぶ。形、色、サイズ等は自由。
- 準備 30 分、競技 90 分(下ごしらえから片付けを含めて)で弁当製作を行います。調理時間を考慮してチームで役割分担をし、調理してください。
- 本選出場決定チームへは、材料の準備・調理器具の準備等についてお知らせがあります。（本選では、審査試食分を作成していただきます。）
- 調理で出たゴミは、各グループで持ち帰りとなります。

※各校から参加するチーム数は 4 チームまでとします。また、1 チームの構成メンバーは 2～3 人とし、複数チームへ重複してのエントリーは認められません。

《第 1 次審査》書類審査

《第 2 次審査》調理競技

※神奈川県大会を 1 位通過すると、そのまま全国審査へ進みます。

全国審査を通過すると、全国大会への参加資格を得ます。

【参加者一覧】 AM1～6、PM1～6 は本選出場

	学校名	チーム名	お弁当名	選手名	学年
AM1	横浜市立六角橋中学校	OSK	ヘルシー弁当	丹野 宏星	1
				青葉 健一郎	1
				山田 健太	1
AM2	小田原市立泉中学校	ニューヨーク	いつもありがとう弁当	倉田 ゆかり	2
				新久保 優奈	2
				山本 夏風	2
AM3	相模原市立緑が丘中学校	ドレミファソルト	学力向上弁当	伊藤 里香	2
				大屋 美咲	2
				大津 たまみ	2
AM4	横須賀市立長沢中学校	まごころ	祖母と一緒に食べるおもてなし弁当	松島 琴音	2
				矢代 七海	2
				石渡 千愛	1
AM5	横須賀市立長井中学校	long☆girls～六代目	疲労回復あじ弁当	大木 音葉	2
				石渡 結莉	2
				田口 美佑	1
AM6	鎌倉市立深沢中学校	サケふらいと	弟が食べやすいお弁当	岸野 葵	2
				林 愛理	2
				並木 涼夏	2
PM1	川崎市立田島中学校	SORA & SUZU	まだまだ伸びろ！！カルシウムたっぷり弁当	小野 空	2
				谷口 鈴	2
PM2	横須賀市立追浜中学校	マジック☆チョコレート	夏の卓球大会に向けて頑張る友達のための弁当	相澤 好美	2
				角田 優衣	2
				森澤 美佑	2
PM3	横須賀市立長井中学校	Send smiles	郷土料理で元気になれ弁当	三田 愛綺	3
				田口 梨乃	3
				田山 かれん	2
PM4	平塚市立大住中学校	2代目おすみヘルスターズ	Full Of Fall	内藤 翔太	2
				新井 翔也	2
				寺山 颯太	2
PM5	茅ヶ崎市立松浪中学校	New マツハ	朝倉先生マッちょ弁当	井上 ひな	2
				廣仲 奈美	2
				渡部 彩芽	2
PM6	藤沢市立御所見中学校	すぎもんぬ	箸がススム！！食欲倍増☆こだわり弁当	西 楓花	2
				角田 七夏	2

	学校名	チーム	弁当名	選手名	学年
1	藤沢市立御所見中学校	アイビー	森の中の動物弁当	伊藤 澄香	3
				寺尾 春香	3
				松藤 玲渚	3
2	藤沢市立御所見中学校	すぎもんめ	箸がススム！！食欲倍増☆こだわり弁当	西 楓花	2
				角田 七夏	2
3	藤沢市立御所見中学校	Happy girls	野菜たっぷり御所見のキャンパス弁当	山下 芹菜	1
				品田 涼乃	1
4	藤沢市立御所見中学校	HAPPY! Time	夏の暑さに負けないんだからあ～弁当	小竹 結夏	1
				尾倉 初音	1
				松下 響子	1
5	小田原市立泉中学校	Orange Sea Bird	家庭部特製☆オリジナル弁当	鈴木 雛菜乃	2
				柏木 杏里	2
				石黒 真帆	2
6	小田原市立泉中学校	ミサコ	ファイト一発！！	海老原 愛	2
				佐藤 真菜美	1
				池谷 百恵佳	1
7	小田原市立泉中学校	ひやくサイ	長生きしようよ 弁当	小倉 帆乃花	3
				早野 優花	3
				佐々木 由梨子	3
8	小田原市立泉中学校	ニューヨーク	いつもありがとう弁当	倉田 ゆかり	2
				新久保 優奈	2
				山本 夏凧	2
9	横須賀市立長沢中学校	まごころ	祖母と一緒に食べるおもてなし弁当	松島 琴音	2
				矢代 七海	2
				石渡 千愛	1
10	横須賀市立長沢中学校	恵～めぐみ～	農業を頑張る父を応援！地産地消の中華弁当	松本 葉奈	2
				山田 妃菜	1
				麻生 菜々香	1
11	横須賀市立長沢中学校	Powerful Girls	アクティブおばあちゃんのためのパワフル弁当	岸 葵夢	2
				佐藤 来夏	2
				加藤 まりあ	1
12	横須賀市立長沢中学校	アジちゃんズ	疲れぎみの先生のためのスタミナヘルシー弁当	石渡 結衣	1
				長村 さくら	1
				長澤 祐月	1
13	横須賀市立長井中学校	long☆girls～六代目	疲労回復あじ弁当	大木 音葉	2
				石渡 結莉	2
				田口 美佑	1
14	横須賀市立長井中学校	Send smiles	郷土料理で元気になれ弁当	三田 愛綺	3
				田口 梨乃	3
				田山 かれん	2
15	川崎市立田島中学校	チョコワッフル	魚 de ヘルシー弁当	渡邊 莉菜	3
				佐渡友 彩子	3
				石田 怜央奈	3
16	川崎市立田島中学校	SORA & SUZU	まだまだ伸びろ！！カルシウムたっぷり弁当	小野 空	2
				谷口 鈴	2
17	鎌倉市立深沢中学校	Fukasawaお弁当チーム	運動部のお姉ちゃんに贈るお弁当	福田 聖奈	2
				水引 一葉	2
18	鎌倉市立深沢中学校	深はんルーム	新時代ポテトサラダ弁当	水野 菜月	2
				林田 萌衣	2
				中地 穂乃佳	2
19	鎌倉市立深沢中学校	サケふらいと	弟が食べやすいお弁当	岸野 葵	2
				林 愛理	2
				並木 涼夏	2
20	鎌倉市立深沢中学校	イニシャルM・A	まだまだ頑張るお父さんへのエール弁当	秋本 碧海	3
				阿部 桃子	3
21	茅ヶ崎市立松浪中学校	西京children	サッチャンパクパク愛情弁当	佐野 莉々	2
				瀬尾 柚月	2
				高木 琉瑠	2
22	茅ヶ崎市立松浪中学校	娘。	Fighting Father	宮城 里映	2
				阿部 莉々香	2
				田中 沙海	2
23	茅ヶ崎市立松浪中学校	Japanese 侍	This is many 食感 have 弁当	佐々本 安里	2
				田鎖 諒祐	2
				中田 琴乃	2
24	茅ヶ崎市立松浪中学校	New マツハ	朝倉先生マッチョ弁当	井上 ひな	2
				廣仲 奈美	2
				渡部 彩芽	2

	学校名	チーム	弁当名	選手名	学年
25	横須賀市立常葉中学校	S. O	栄養バランスの偏ったお父さんのために	太田 瑞希 清水 さやか	2 2
26	横須賀市立常葉中学校	常葉sky	かわいいキャラ弁	田中 咲帆 長田 小花	1 1
27	横須賀市立常葉中学校	メイブルムーン	姉からの応援弁当	勝山 楓夏 小菅 雪月	3 3
28	横須賀市立追浜中学校	マジック☆チョコレート	夏の卓球大会に向けて頑張る友達のための弁当	相澤 好美 角田 優衣 森澤 美侑	2 2 2
29	横須賀市立追浜中学校	あじ	夏バテの祖母のための食欲のでる弁当	佐藤 瑞初 内田 萌々葉	2 2
30	横浜市立本郷中学校	ぼてと	午後頑張れ！彩りバランス弁当	河津 万紘 太田 晶子 小湊 乃彩	3 3 3
31	相模原市立緑が丘中学校	ドレミファソルト	学力向上弁当	伊藤 里香 大屋 美咲 大津 たまみ	2 2 2
32	相模原市立緑が丘中学校	しらす	海の匂いが香る夏弁当	佐藤 穂実 新井 英里 古橋 利紗	2 2 2
33	相模原市立緑が丘中学校	みーあべ	3色ハンバーグ弁当	阿部 茉莉絵 相馬 美優	2 2
34	平塚市立春日野中学校	春日野レジャー部	彩り野菜ボリューム弁当	中村 燎 伊藤 紘太 野島 正太郎	3 3 3
35	平塚市立春日野中学校	3人でできるもんっ！	外食しがちなお父さんへ	塚田 晴香 小長井 華 鈴木 小々美	2 2 2
36	茅ヶ崎市立萩園中学校	とびしっく	ビタミン弁当	渡邊 美優 宮代 彩良 塚越 愛夏	2 2 2
37	平塚市立大住中学校	2代目おすみヘルスターズ	Full Of Fall	内藤 翔太 新井 翔也 寺山 颯太	2 2 2
38	横須賀市立大楠中学校	さけちゃん	毎日お疲れ様弁当	磯 夕海 高橋 美月	3 1
39	相模原市立大沢中学校	Salada☆	体に優しい!!! 骨太弁当	久保田 満夕 樋川 夏帆 光枝 海	3 3 3
40	相模原市立大沢中学校	AIMUSUME	カロリー控えめ！ 愛娘弁当	大場 爽代佳 瀬川 乃愛 檀本 粋花	2 2 2
41	相模原市立大沢中学校	初代BENTO BROTHERS	腹持ちgood! 栄養満点ヘルシー弁当	長島 輝弥 布川 宗幸 村山 克雅	2 2 2
42	相模原市立大沢中学校	ザ・クッキング	愛情たっぷり サプライズ弁当	永田 英蓮 宮田 怜奈 倉 彩翔	2 2 2
43	横浜市立六角橋中学校	OSK	ヘルシー弁当	丹野 宏星 青葉 健一郎 山田 健太	1 1 1
44	横浜市立六角橋中学校	仲弁	いろどり弁当	土田 都希世 本田 美緒 板橋 仁花	1 1 1
45	横浜市立六角橋中学校	よもぎよーズ	色とりどりの夏 弁当	藤原 茉優 白鳥 桃香 杉村 杏子	1 1 1
46	鎌倉市立第二中学校	cherry	野球をがんばる弟のために	近藤 柚 高梨 那海 シモンズ 花梨	2 2 2
47	川崎市立南河原中学校	373G	鮭と野菜の鮮やか弁当	湯澤 花帆 武市 明莉	3 3
48	横須賀市立鴨居中学校	R・Y・U・S・E・I ～流星	Dear Friend	河江 碧珠 三上 友結花 長谷川 遥	3 3 3

(5) 創造アイディアロボットコンテスト（体育館にて競技を実施）

○各部門について

1：基礎部門：「初めてのお使い2015」

歩行型ロボットによる競技。1チームは2名まで。使用するモータは2つまで。

2：活用部門：「Reversi of Papercop」

ロボットによりスポットを取り合うゲーム。1チーム登録2～4人、出場者は操作1名、アシスタント1名。使用するモータは4つまで。

3：応用部門：「THE 綱引」

9本のロープを引き合う競技。1チーム登録2～6名、そのうち操作2名まで、アシスタント2人まで。使用するモータは6つまで。

4：動画部門：審査委員による審査後、関東へ推薦する。

* 1～3は関東大会へ3チーム推薦する。

基礎				
番号	学校名	チーム名	参加者	
			1	2
1	横須賀市立衣笠中学校	神亜	兼田 あみか	
2	横須賀市立浦賀中学校	ギガントロボ	吉野光一	西村凧人
3	横須賀市立浦賀中学校	浦賀ドルフィンズ	鈴木宗太	橋本広大
4	横須賀市立浦賀中学校	かまみルーキーズ	釜親遼太郎	丸山和
5	横須賀市立公郷中学校	GEAR（ギア）	井上 優紀	荏原 寛人
6	横須賀市立常葉中学校	無敵城パレディオス	小林 廉	古田 拓夢
7	横須賀市立長井中学校	長井ドリームカブ号	龍崎 真太郎	秋本 慎吾
8	横須賀市立北下浦中学校	GBACK	木水 来羅	
9	横須賀市立北下浦中学校	マイスターさん	抱井 英寿	小林 隼人
10	横須賀市立北下浦中学校	ぽんじゅーす改	松浦 慎弥	岩野 考宏

基礎部門 試合進行タイムスケジュール

	E		F	
10:30	長井ドリームカブト号	ぽんじゅーす改	神巫	マイスターさん
10:40	かままルーキーズ	GBACK	無敵城パラディオス	GEAR
10:50	ぽんじゅーす改	浦賀ドルフィンズ	マイスターさん	ギガントロボ
11:00	GBACK	無敵城パラディオス	かままルーキーズ	GEAR
11:10	長井ドリームカブト号	浦賀ドルフィンズ	神巫	ギガントロボ
11:20	かままルーキーズ	無敵城パラディオス	GBACK	GEAR
	昼食			
12:50	抽選会			
13:35	車検			
14:00	13		14	
14:20	15		16	
14:30	17			
15:20	競技終了			
15:30	ロボット公開			
16:20	閉会式			

* 状況により抽選、車検の時間を早めることがあります、試合はできる限り合わせて進めます。

* 全体の進行表から部門ごとで多少のずれがあります。

* 1～17の番号順に試合を行います。

H27年度 全国中学生創造ものづくりフェアinかながわ 創造アイデアロボットコンテスト

基礎部門予選リーグ 組み合わせ

	Aリーグ	A1	A2	A3	勝	負	合計タイム	順位
A1	長井ドリームカブト号 横須賀市立長井中学校		1	9				
A2	ぽんじゅーす改 横須賀市立下北浦中学校			5				
A3	浦賀ドルフィンズ 横須賀市立浦賀中学校							

	Bリーグ	B1	B2	B3	勝	負	合計タイム	順位
B1	神亜 横須賀市立衣笠中学校		2	10				
B2	マイスターさん 横須賀市立北下浦中学校			6				
B3	ギガントロボ 横須賀市立浦賀中学校							

	Cリーグ	C1	C2	C3	C4	勝	負	合計タイム	順位
C1	かままるキーズ 横須賀市立浦賀中学校		3	11	8				
C2	GBACK 横須賀市立北下浦中学校			7	12				
C3	無敵城パラディオス 横須賀市立常葉中学校				4				
C4	GEAR 横須賀市立公郷中学校								

順位決定方法

1、勝敗

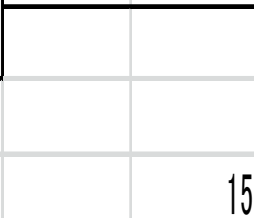
2、合計タイムが少ないチーム

3、抽選

上位2チームまでが決勝トーナメントへ進出する

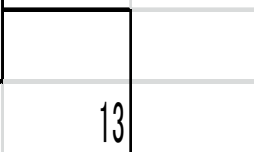
平成27年度 創造アイデアロボットコンテスト 基礎部門 決勝トーナメント

1位



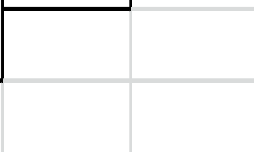
15

2位



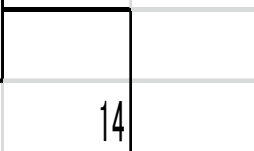
13

2位



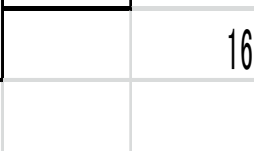
17

1位



14

2位



16

1位

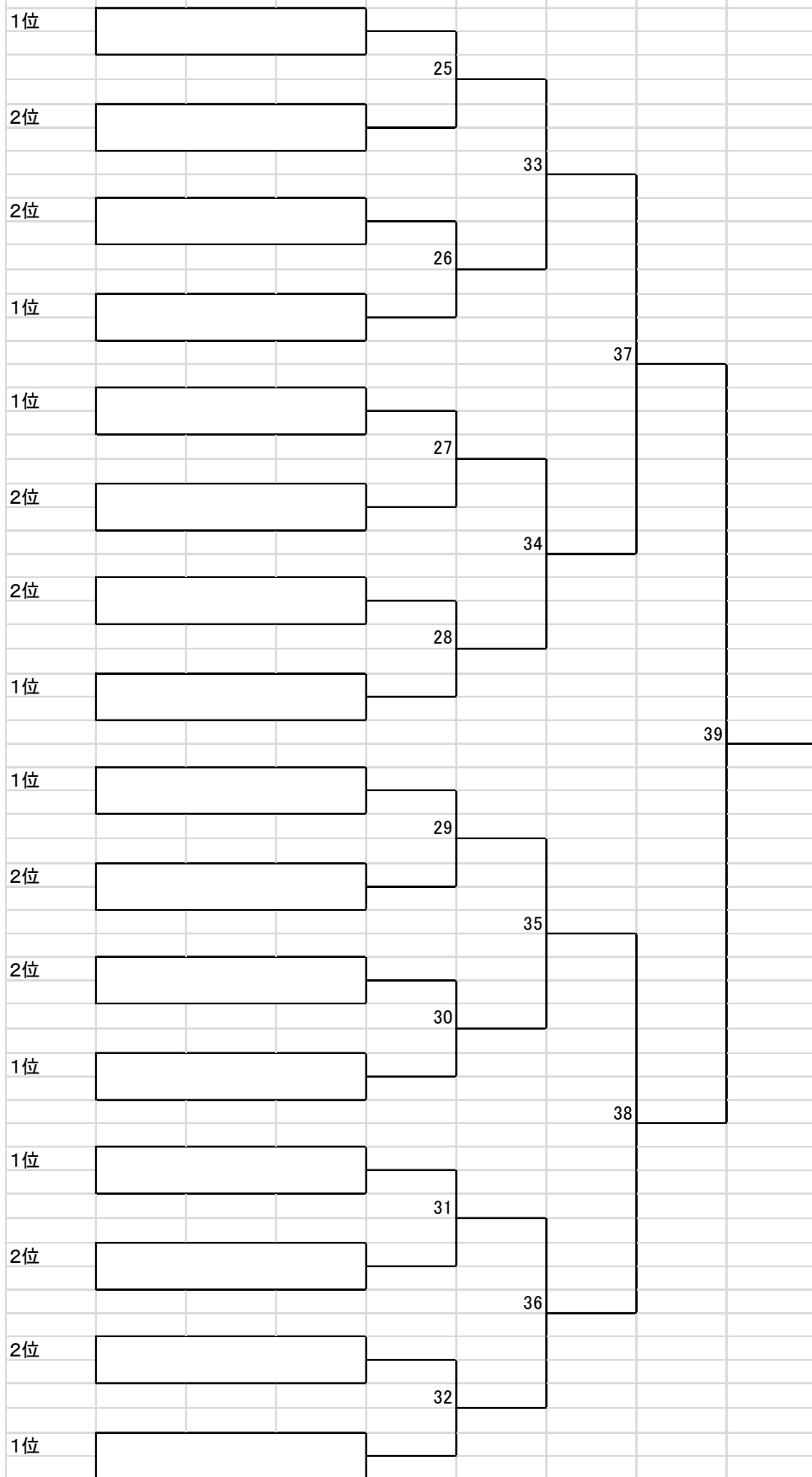


	活用					
番号	学校名	チーム名	参加者			
			1	2	3	4
1	横須賀市立衣笠中学校	パワー・ド・モーターズ	竹見 優希	滝口 雪斗		
2	横須賀市立衣笠中学校	猛獣・Hell・Cat	臼井 祐貴	安立 純		
3	横須賀市立衣笠中学校	青雷(ブルー サンダー)	柏木 奈々子	阿部 佑紀		
4	横須賀市立浦賀中学校	シンプルイズベスト	倉橋幸宏	三上友梨子	及川隆太	進藤翔大
5	横須賀市立浦賀中学校	浦賀トリプルセブン	野村享平	吉岡大輔	横山蓮	
6	横須賀市立鴨居中学校	鴨居A	勝又 颯	田邊 春樹	木寺 輝洋	
7	横須賀市立鴨居中学校	鴨居B	水野 裕太	石井 遥斗		
8	横須賀市立鴨居中学校	鴨居C	里見 賢	工藤 匠	近藤 健太	
9	横須賀市立常葉中学校	シルクリパー	絹川 竜史	今川 和磨	田中 佑斗	
10	横須賀市立長井中学校	長井ドリームW号	諸岡 意翔			
11	横須賀市立長井中学校	長井チャレンジW号	中西 健琉	阿部 慎太郎		
12	横須賀市立長井中学校	長井ハッピーツイン号	梶ヶ谷 優大	志村 烈		
13	横須賀市立北下浦中学校	真リトルマック	須藤 翔太	三苫 優斗		
14	横須賀市立北下浦中学校	T ³	土井 翼	轡田 竜也	臼井 透真	
15	横須賀市立北下浦中学校	三つの三角形	渡辺 浩斗	石渡 匠		
16	横浜市立希望が丘中学校	512	中山 風紀	中野 玲	藤田一也	土屋 拓弥
17	横浜市立希望が丘中学校	4ktr号	高根 誠巳	清田 かえで	名古屋 大輔	浅井 孝幸
18	横浜市立希望が丘中学校	ワクワク号	北崎誠人	中村 智哉	中西 叶	竹内 楓
19	川崎市立宮前平中学校	シュガー	佐藤 凌太	長屋 蒼依	江村 泰真	大山 夏南斗
20	川崎市立宮前平中学校	ソルト	山口 幹雅	永本 楓大	戸切 崇斗	
21	川崎市立宮前平中学校	ジャガー	西本 光志	高橋 貫吾	堀 多寿来	
22	横須賀市立久里浜中学校	久里浜サイエンス	花房 菜里	小笠原 萌		
23	横須賀市立久里浜中学校	GALAXY1.5	細貝 優太	嶋田 瑛一朗	山田 大夢	嶋田 智哉
24	横須賀市立久里浜中学校	超新星久里浜	坂部 翔馬	森 陽太	江部 幸多	萩原 樹生

活用部門 試合進行スケジュール				
	C		D	
10:25	長井ドリームW号	シルクリバー	長井チャレンジW号	シュガー
10:33	真リトルマック	鴨居B	パワー・ド・モーターズ	GALAXY 1. 5
10:41	シンプルイズベスト	猛獣・Hell・Cat	鴨居A	4ktr号
10:49	T ³	浦賀トリプルセブン	512	久里浜サイエンス
10:57	シルクリバー	青雷	シュガー	鴨居C
11:05	鴨居B	ワクワク号	GALAXY 1. 5	ジャガー
11:13	猛獣・Hell・Cat	超新星久里浜	4ktr号	三つの三角形
11:21	浦賀トリプルセブン	ソルト	久里浜サイエンス	長井ハッピーツイン号
11:29	長井ドリームW号	青雷	長井チャレンジW号	鴨居C
11:37	真リトルマック	ワクワク号	パワー・ド・モーターズ	ジャガー
11:45	シンプルイズベスト	超新星久里浜	鴨居A	三つの三角形
11:53	T ³	ソルト	512	長井ハッピーツイン号
	昼食			
13:10	抽選会			
13:35	車検			
13:55	25		26	
14:03	27		28	
14:11	29		30	
14:19	31		32	
14:27	33		34	
14:35	35		36	
14:43	37		38	
14:51	39			
15:20	競技終了			
15:30	ロボット公開			
16:20	閉会式			
* 状況により抽選、車検、午後の試合の時間を早めることがあります。				
* 午前の試合はできる限り時間に合わせて進めます。				
* 全体の進行表から部門ごとで多少のずれがあります。				
* 1～39の番号順に試合を行います。				

	H27年度 全国中学生創造ものづくりフェアinかながわ 創造アイデアロボットコンテスト									
	活用部門予選リーグ 組み合わせ									
	Aリーグ	A1	A2	A3	勝	負	得点	失点	得失点差	
A1	長井ドリームW号 横須賀市立長井中学校		1	17						
A2	シルクリバー 横須賀市立常葉中学校			9						
A3	青雷 横須賀市立衣笠中学校									
	Bリーグ	B1	B2	B3	勝	負	得点	失点	得失点差	
B1	長井チャレンジW号 横須賀市立長井中学校		2	18						
B2	シュガー 川崎市立宮前平中学校			10						
B3	鴨居C 横須賀市立鴨居中学校									
	Cリーグ	C1	C2	C3	勝	負	得点	失点	得失点差	
C1	真リトルマック 横須賀市立北下浦中学校		3	19						
C2	鴨居B 横須賀市立鴨居中学校			11						
C3	ワクワク号 横浜市立希望が丘中学校									
	Dリーグ	D1	D2	D3	勝	負	得点	失点	得失点差	
D1	パワー・ド・モーターズ 横須賀市立衣笠中学校		4	20						
D2	GALAXY 1.5 横須賀市立久里浜中学校			12						
D3	ジャガー 川崎市立宮前平中学校									
	Eリーグ	E1	E2	E3	勝	負	得点	失点	得失点差	
E1	シンプルイズベスト 横須賀市立浦賀中学校		5	21						
E2	猛獣・Hell・Cat 横須賀市立衣笠中学校			13						
E3	超新星久里浜 横須賀市立久里浜中学校									
	Fリーグ	F1	F2	F3	勝	負	得点	失点	得失点差	
F1	鴨居A 横須賀市立鴨居中学校		6	22						
F2	4ktr号 横浜市立希望が丘中学校			14						
F3	三つの三角形 横須賀市立北下浦中学校									
	Gリーグ	G1	G2	G3	勝	負	得点	失点	得失点差	
G1	T ³ 横須賀市立北下浦中学校		7	23						
G2	浦賀トリプルセブン 横須賀市立浦賀中学校			15						
G3	ソルト 川崎市立宮前平中学校									
	Hリーグ	H1	H2	H3	勝	負	得点	失点	得失点差	
H1	512 横浜市立希望が丘中学校		8	24						
H2	久里浜サイエンス 横須賀市立久里浜中学校			16						
H3	長井ハッピーツイン号 横須賀市立長井中学校									
	順位決定方法 1、勝敗 2、得失点差が大きいチーム 3、得点が多いチーム 4、抽選									

平成27年度 創造アイデアロボットコンテスト 活用部門 決勝トーナメント



	応用							
番号	学校名	チーム名	参加者					
			1	2	3	4	5	6
1	横須賀市立衣笠中学校	MINERVA	吉原 楓	中村 省吾				
2	横須賀市立衣笠中学校	和(なごみ)	阿久津 光生	星 拓哉	羽貝 歩			
3	横須賀市立衣笠中学校	轟(とどろき)	小島 駿良	市川 海斗	神澤 航平			
4	横須賀市立浦賀中学校	ジョーカーズ	黒坂洋介	高橋知稀	細田 灯	平栗悠貴	戸田悠賀	
5	横須賀市立浦賀中学校	浦賀じめじめ9	中村 拓	石垣慧弥	石橋宥佑	土田晃大		
6	横須賀市立浦賀中学校	В е р н ы й	高橋怜也	梶山息吹	高橋優太	藤波海斗		
7	横須賀市立公郷中学校	ALL☆STAR(オールスター)	江口 拓真	荒川 大輔	渡邊 健太郎	大上 武紀		
8	横須賀市立長井中学校	長井ドリームTN号	滝澤 力	沼田 晃輝	嘉山 達也	夏目 伸悟		
9	横須賀市立長井中学校	長井チャレンジSP	岸 海斗	梅澤 啓太	西村 優多	進藤 瑠直		
10	横須賀市立北下浦中学校	白演乙	榎本 蓮	原 尚史	蛭田 隆也			
11	横須賀市立北下浦中学校	河童	林 友雅	根岸 将義				
12	横須賀市立北下浦中学校	藤横⑨	野村 勇輔	一ノ関 直翔	大井 尋斗			
13	横浜市立希望が丘中学校	きゅうかんばあ	高橋 虹太	東 駿平	北崎 誠琉	望月 颯介		
14	横浜市立希望が丘中学校	応用Bチーム	杉本 蓮	相澤 武	町野 暉	関本 勇悟	阿久澤 篤弥	
15	平塚市立金旭中学校	デューク	木村英慈	伊藤公佑	中原一登	埜瀬大聖	サカイカツヒロガマン	
16	川崎市立中野島中学校	KOM	片桐 篤龍	岡本 高久	松本 陽佑	高木 翔太	二宮 孝太郎	松本 夏希
17	川崎市立中野島中学校	チームサティスファクション	眞鍋 浩亮	小林 元汰	望月 ハムザ	八木 健吾	志賀 芳紀	吉良 元希
18	平塚市立土沢中学校	TUCHISAWA	山室 翔	山田 力輝				
19	横須賀市立常葉中学校	麟鳳亀龍銀鱗躍動	平田 雄大	板野 大瑚	小早川 陸貴	永口一稀	阪本 啓太	
20	横須賀市立常葉中学校	スケルトン	荒川 周	渡辺 翼	川崎 健太郎	多田 健人	加藤 颯	鎌足 大翔

応用部門 試合進行スケジュール				
	A		B	
10:35	長井ドリームTN号	和	長井チャレンジSP	デューク
10:45	自演乙	TUCHISAWA	麟鳳亀龍銀鱗躍動	KOM
10:55	河童	きゅうかんばあ	ALL☆STAR(オールスター)	スケルトン
11:05	ジョーカーズ	MINERVA	藤横⑨	チームサティスファクション
11:15	和	応用Bチーム	デューク	В е р н ы й
11:25	TUCHISAWA	轟	KOM	浦賀じめじめ9
11:35	きゅうかんばあ	ALL☆STAR(オールスター)	河童	スケルトン
11:45	MINERVA	藤横⑨	ジョーカーズ	チームサティスファクション
11:55	長井ドリームTN号	応用Bチーム	長井チャレンジSP	В е р н ы й
12:05	自演乙	轟	麟鳳亀龍銀鱗躍動	浦賀じめじめ9
12:15	河童	ALL☆STAR(オールスター)	きゅうかんばあ	スケルトン
12:25	ジョーカーズ	藤横⑨	MINERVA	チームサティスファクション
13:10	抽選会			
13:35	車検			
14:00	25		26	
14:10	27		28	
14:20	29		30	
14:30	31		32	
14:40	33			
15:20	競技終了			
15:30	ロボット公開			
16:20	閉会式			
* 状況により抽選、車検の時間を早めることがあります、試合はできる限り合わせて進めます。				
* 全体の進行表から部門ごとで多少のずれがあります。				
* 1～33の番号順に試合を行います。				

H27年度 全国中学生創造ものづくりフェアinかながわ 創造アイデアロボットコンテスト

応用部門予選リーグ 組み合わせ

	Aリーグ	A1	A2	A3	勝	負	得点	失点	得失点差
A1	長井ドリームTN号 横須賀市立長井中学校		1	17					
A2	和 横須賀市立衣笠中学校			9					
A3	応用Bチーム 横浜市立希望が丘中学校								

	Bリーグ	B1	B2	B3	勝	負	得点	失点	得失点差
B1	長井チャレンジSP 横須賀市立長井中学校		2	18					
B2	デューク 平塚市立金旭中学校			10					
B3	В е р н ы й 横須賀市立浦賀中学校								

	Cリーグ	C1	C2	C3	勝	負	得点	失点	得失点差
C1	自演乙 横須賀市立下北浦中学校		3	19					
C2	TUCHISAWA 平塚市立土沢中学校			11					
C3	轟 横須賀市立衣笠中学校								

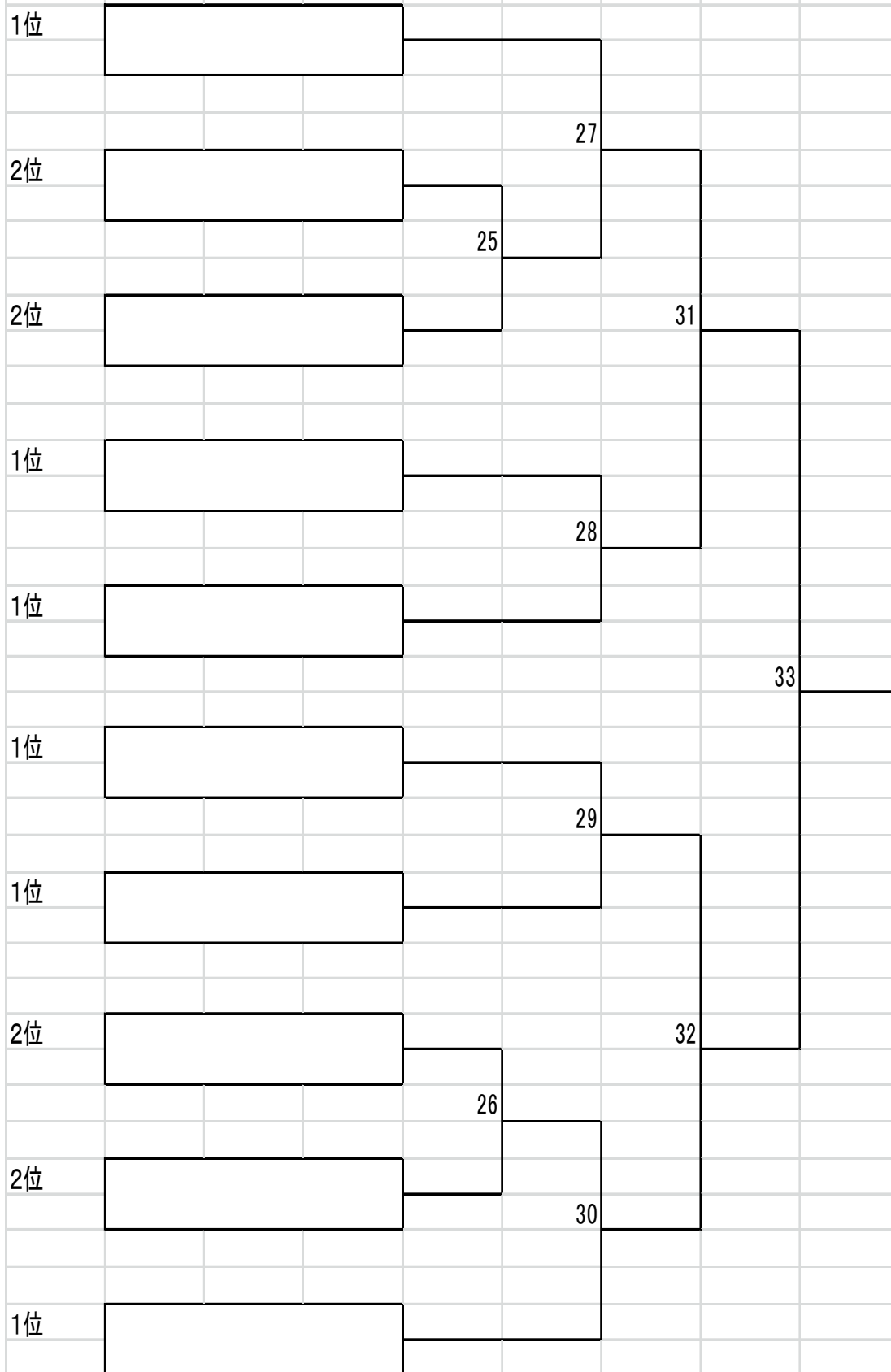
	Dリーグ	D1	D2	D3	勝	負	得点	失点	得失点差
D1	麟鳳亀龍銀麟躍動 横須賀市立常葉中学校		4	20					
D2	KOM 川崎市立中野島中学校			12					
D3	浦賀じめじめ9 横須賀市立浦賀中学校								

	Eリーグ	E1	E2	E3	E4	勝	負	得点	失点	得失点差
E1	河童 横須賀市立下北浦中学校		5	21	14					
E2	きゅうかんばあ 横浜市立希望が丘中学校			13	22					
E3	ALL☆STAR(オールスター) 横須賀市立公郷中学校				6					
E4	スケルトン 横須賀市立常葉中学校									

	Fリーグ	F1	F2	F3	F4	勝	負	得点	失点	得失点差
F1	ジョーカーズ 横須賀市立浦賀中学校		7	23	16					
F2	MINERVA 横須賀市立衣笠中学校			15	24					
F3	藤横⑨ 横須賀市立下北浦中学校				8					
F4	チームサティスファクション 川崎市立中野島中学校									

順位決定方法
 1、勝敗
 2、得失点差が大きいチーム
 3、得点が多いチーム
 4、抽選

平成27年度 創造アイデアロボットコンテスト 応用部門 決勝トーナメント



(6) パソコン入力コンクール（コンピュータ室で実施）

○参加資格 小・中学生であればどなたでも参加できます。

○費用 無料（県技・家研による団体登録とし、参加料の個人負担はなし）
※級・段位の認定証を希望する場合には、有料にて発行します（後日郵送）

○競技部門 第1部：ホームポジション基礎（競技時間 1 分）
第5部：和文A小学生高学年（競技時間 5 分）
第5部：和文中学生（競技時間 5 分）

※第5部和文中学生の部の1～3位の入賞者には、ものづくり教育フェアの全国大会への出場推薦権が与えられます。

※第1部ホームポジション基礎と第5部和文A小学生高学年との重複参加はできません

○形式 大会当日エントリーを行い、競技を行う。（何回でも挑戦可）

- ① 会場受付にて、申込書を記載します。ここで受験票が交付されます。
この受験票は、再チャレンジに必要ですので、なくさないでください。
※認定証の希望がある人は、現金を会場受付で支払ってください。
- ② 受付が終わったら室内に入り、スタッフの指示に従い、席に着きます。
基本情報を入力し、練習を始めてください。
- ③ 練習は何度行っても構いません。練習が済んだら、競技に参加します。
初期画面で大会参加を選択し、受験票の番号と氏名を入力し、競技を開始してください。
- ④ 競技を終了しても、再チャレンジを行うことが可能です。
ただし、ランキングに残るのは、最後にチャレンジした記録のみです。
2回目に競技を行った場合、1回目の記録は消えてしまいますので、注意してください。
※競技開設時間の中であれば、受験票を受付で提示し、何度でもチャレンジすることが出来ますが会場の混雑度によってお断りする場合があります。
- ⑤ ランキングは3回に分けて表示する予定ですが、最終的なランキングは、閉会式で発表します。（競技は15：00まで）

8. 【これまでの全国フェア～そして神奈川県のみ】

＜第1回フェア＞ 平成13年1月27日・28日 東京：代々木

はじめての全国中学生創造ものづくり教育フェアは、平成13年1月に開催されました。中学校の技術・家庭科の学びによる成果を発表し、広く国民に技術・家庭科の学びの重要性を訴える場として、当時の教科調査官の渡邊先生と当時の全日中会長の鹿島先生が全日本の研究会で提唱したことから、全国規模の大会を東京に集める動きがはじまりました。初回は東京の国立オリンピック記念青少年総合センターの国際交流棟での開催でしたが、施設のほんの一部で作品展示が行われたり、ロボットチャンピオンシップ（現在のロボコンの前身）の競技や各地での競技会の様子を伝える展示がなされた程度でした。

この年は、神奈川県からは横須賀市立鴨居中学校3年 吉田さん・大野さんの製作した「手回しおもちゃ」が展示されました。

＜第2回フェア＞ 平成14年1月26日・27日 東京：代々木

前年度に引き続き、東京代々木の国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟において、第2回フェアが開催されました。この年から木工の技（ものづくり競技大会）が全国大会の種目として採用されました。これに伴い、関東甲信越でも予選を運営していく動きが出はじめました。神奈川県でも、このフェアの運営を通し、次年度からの神奈川県予選会の企画を立て始めました。

この年の神奈川県の参加は、作品展への出品と、ロボコンで関東大会にオープンで参加し、勝ち抜いた2校が全国大会へと進出しました。

＜第3回フェア＞ 平成15年1月25日・26日 東京：代々木

この年から、全国フェアには「アイデアハーフパンツ」（衣生活）の部門が新設されました。と同時に、初めての神奈川県予選を行いました。この当時は、それぞれの学校で製作した作品とその様子を録画したビデオを見て審査を行っていました。この年はロボコンのB部門で横須賀市立追浜中学校が全国制覇を成し遂げたこと、および、茅ヶ崎市立円蔵中学校の遠藤さんの作品が全国1位（文部科学大臣奨励賞）を受賞したことが特筆されます。

＜第4回フェア＞ 平成16年1月24日・25日 東京：代々木

前年度、作品の審査・ビデオ審査による選考の難しさが反省として残ったことから、木工の部門において、初の競技大会を開催しました。木工は横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校において開催され、緊張感のある大会が行われました。また、少しずつ神奈川の選手が関東・全国でも活躍できるようになってきました。

＜第5回フェア＞ 平成17年1月22日・23日 東京：代々木

東京での最後の開催となった第5回フェア。すでに1月の恒例行事として定着してきました。本県では、ようやく参加校も増加し、木工に加えてロボコンの県大会をはじめて開催することができました。

＜第6回フェア＞平成18年1月21日・22日（TX記念大会） 茨城：つくば

第6回から、茨城県がつくばエキスポプレスの開通を記念して誘致した大会となりました。茨城県のスタッフが総動員で運営に携わっただけでなく、茨城県も完全バックアップ体制を整え、これまでのフェアの動員人数を大幅に塗り替えるだけのイベントになりました。また、初の大会としては「あなたのためのおべんとうコンクール」が立ち上げられました。

＜第7回フェア＞平成19年1月27日・28日（TX記念大会） 茨城：つくば

第7回は、神奈川県のすべての競技部門を統合し、「全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわ」を開催しました。（平成18年11月4日・5日 神奈川県立総合教育センター善行庁舎 西棟にて開催。総参加者数 542 名）神奈川県・神奈川県教育委員会・全産協の後援も受け、これまでよりも大きな賞を出

することができました。また、この大会から「おべんとうコンクール」「パソコン入力コンクール」予選競技会を実施することができました。当日は文部科学省教科調査官の上野耕史先生も視察されました。

全国大会は、前年度に引き続き、茨城県による完全バックアップ体制を受け、エポカルつくばにて開催されました。参加者総数 12000 名の大イベントとなりました。

神奈川県から出場した横須賀市長井中学校・横須賀市立鷹取中学校が共に全国 3 位に入賞しました。

<第 8 回フェア>平成 20 年 1 月 26 日・27 日（TX 記念大会） 茨城：つくば

第 8 回は、神奈川県のすべての競技部門を統合した「全国中学生創造ものづくり教育フェア in かながわ」の 2 回目を開催しました。（平成 19 年 11 月 3 日・4 日 延べ参加者数 657 名）大和市立渋谷中学校の全面的な協力を頂き、開催することができました。当日は文部科学省教科調査官の岡 陽子先生も視察されました。

全国大会は、茨城県エポカルつくばにて開催される最後の年になりました。参加者総数 16000 名の大イベントとなりました。

神奈川県からは、横須賀市立岩戸中学校・茅ヶ崎市立円蔵中学校・横浜市立舞岡中学校・川崎市立今井中学校・横須賀市立長井中学校・大和市立渋谷中学校が出場しました。

<第 9 回フェア>平成 21 年 1 月 26 日・27 日 東京：北千住

第 9 回は、全国大会が東京都足立区（北千住）にて実施されました。会場は、北千住駅の THEATRE1010 にて「木工の技」「ハーフパンツ」「作品展」など行い、「ロボコン」は千寿桜堤中学校にて、「お弁当」は都立忍岡高校にて行いました。会場が分散をして、参加者が集まるかどうか心配でしたが、12500 名を超える来場者でした。

<第 10 回フェア>平成 22 年 1 月 23 日・24 日 東京：北千住

第 10 回は、新指導要領の発表を受け、競技内容の見直しを行う部門が多くありました。「ハーフパンツ」は「アイデアバッグ」となり、課題そのものが変更されました。「お弁当」は、いままで「ひき肉」を使うことが条件となっていました、その条件が“魚”となりました。また、「ロボコン」では、部門名が変わり、「A 部門」「B 部門」「C 部門」が「授業内部門」「応用部門」「映像部門」となりました。関東大会では、長野県軽井沢で実施しましたが、今まで「ロボコン」のみが競技を行っていましたが、「アイデアバッグ」と「木工の技」も競技を行いました。全国大会は、昨年度と同様、東京都足立区（北千住）にて実施されました。参加人数は 13000 名となりました。

<第 11 回フェア>平成 23 年 1 月 22 日・23 日 東京：新木場タワー他

第 11 回は、「お弁当」女子栄養大を会場に、「ロボコン」「パソコン入力」は銀座中学校を会場に、「木工」「アイデアバッグ」「生徒作品展」は新木場タワー・木材合板博物館を会場に、部門により開催地が分散する形での開催でした。競技の内容は昨年度のような大きな変更はなく実施されました。参加人数は 13000 名となりました。

関東大会では、茨城県水戸市で実施しました。「ロボコン」では、競技前にプレゼンテーションの時間が設定され、競技のみならず、プレゼンテーション用資料作りにも、生徒たちの工夫があらわれていました。

全国大会では、神奈川より、出場したチームの活躍は、以下の通りでした。

「ロボコン」横須賀市立長井中学校（審査員特別賞）

「お弁当」横須賀市立鷹取中学校（文部科学省賞・女子栄養大学賞）

「生徒作品」相模原市立共和中学校（全国中学校産業教育教材振興協会会長賞）

「パソコン入力」相模原市立上溝南中学校（毎日新聞社賞）

＜第12回フェア＞平成24年1月22日・24日 東京：新木場タワー他

第12回は、昨年度行われた女子栄養大学、銀座中学校、新木場タワーの3会場を使用して開催されました。競技の内容については、「木工の技」から「木工チャレンジコンテスト」と名称が変わる中、技術だけでなく、よりアイデアの求められる大会へと発展していきました。

また、関東大会は、地元神奈川県で開催で、県フェアでここ数年、お借りしていた渋谷中学校を会場として盛大に開催することができました。

「木工チャレンジ」 平塚市立中原中学校 厚生労働大臣賞

「おべんとう」 横須賀市立長井中学校 厚生労働大臣賞

＜第13回フェア＞平成25年1月26日・27日 東京：新木場タワー他

第13回は、女子栄養大学、中央区立佃中学校、新木場タワーの3会場を使用して開催されました。作品コンクールは新木場タワーから佃中学校に隣接する佃小学校体育館で行われました。また、関東大会は東京都で開催されました。

関東甲信越地区大会

「ロボコン 応用部門」 横須賀市立長井中学校（準優勝）

「ロボコン 映像部門」 横浜市立富岡中学校（全国審査）

全国大会

「生徒作品 技術分野」 小田原市立泉中学校（全国工業高等学校長協会理事長賞）

平塚市立中原中学校（全国市町村教育委員会連合会長賞）

「生徒作品 家庭分野」 横須賀市立鴨居中学校（全国工業高等学校長協会理事長賞）

「木工チャレンジ」 平塚市立中原中学校（林野庁長官賞）

「おべんとう」 横須賀市立長沢中学校（女子栄養大学学長賞）

＜第14回フェア＞平成26年1月25日・26日 東京：新木場タワー他

第14回は、昨年度同様、女子栄養大学、中央区立佃中学校、新木場タワーの3会場を使用して開催されました。パソコン・ロボコン・作品展ともに佃中学校での開催が最後になりましたが、盛大に行うことができました。おべんとうコンクール部門においては、文部科学大臣賞を頂くことができました。

「おべんとう」 横須賀市立長沢中学校（文部科学大臣賞）

＜第15回フェア＞平成26年1月24日・25日 東京：新木場タワー他

第15回は、女子栄養大学、新木場タワー、木材会館の3会場を使用して開催されました。パソコン・ロボコン・作品展ともに木材会での開催になりました。盛大に行うことができました。おべんとうコンクール部門においては、2年連続で同一校文部科学大臣賞を頂くことができました。

関東甲信越地区大会

「ロボコン 応用部門」 横須賀市立長井中学校

全国大会

「おべんとう」 横須賀市立長沢中学校（文部科学大臣賞）

「木工チャレンジコンテスト」 川崎市立西生田中学校（日本産業技術教育学会 会長賞）

「生徒作品コンクール 技術分野」 相模原市立大野南中学校（日本産業技術教育学会会長賞）

「ロボコン 応用部門」 横須賀市立長井中学校 （出場）

【おわりに】

このたびは、「第 16 回全国中学生ものづくり教育フェア in かながわ」にご参加くださ
いましてありがとうございます。

「ものづくり教育フェア in かながわ」は、平成 24 年度より県内 8 地区を順に会場と
し今年度で 4 回目が開催されることとなりました。藤沢市立長後中学校を会場に行われま
す。中学校の施設・設備をご提供くださり、関係の皆様には会場決定以降、いろいろとご
協力いただきまして、このような盛大な開催となりましたことを感謝申し上げます。

さて、技術・家庭科は普段の生活に密着した教科であり、生徒自身が自らの生活向上を
目指し、学んだことをすぐに実践できる教科です。心豊かな生き方を求め、生活の質を向
上させていくきっかけになるのです。

日々の生活はますます便利になり、どうかすると消費者が考える以上のモノが出回って
います。優れた性能を持つ家電製品によって生活時間にゆとりが生まれ、そのゆとりを彩
り豊かにするモノがさらに考えられ…。本当に必要なかどうかより、流行に踊らされて
いるのではないか。人それぞれの価値観にもよりますが、そのような生活が豊かな生活と
いえるでしょうか。

さて、日本が誇る世界一の技術が 3 月にデビューした北陸新幹線に使われています。16
両編成で 2 万本ものボルトが使われています。時速 250 キロメートルでの走行中、もしボ
ルトを締めるナットが外れ重要装置が脱落すれば大事故につながる。それを回避するた
めの点検と締め直しには気が遠くなるような労力と費用がかかる。そこで考えられたもの
が絶対に緩まないネジ。たかがネジ、しかしそのネジ一本が緩んで外れれば大惨事に繋が
ってしまう。必要に応じて技術は進化する。このネジを作ることができるのは日本の東大阪
市にあるハードロック工業しか存在しないそうである。

時代によって求められる技術は変わってきて当然ですが、大切なのは、限られた条件で
より良いモノを作り上げていこうとする熱い思いではないでしょうか。ものづくりフェア
では、ただ作品を作ったり競技を行うのではなく、多くの限られた条件を設けています。
板や布の大きさであったり、利用できる食材の制限であったりと部門ごとに異なりますが、
その限られた条件でよりよいモノを作り上げていこうという思いは変わらないと思います。
「ものづくり教育フェア in かながわ」では全国で入賞するほどの実力が発揮されていま
す。来年度開催の県央地区のご支援をいただき、レベルアップとともに裾野の広がりを熱
い思いが支えてくれるように願っています。

神奈川県公立中学校教育研究会 技術・家庭科研究部会
事務局（フェア事務局長）
茅ヶ崎市立松林中学校 総括教諭 倉本 孝二